# Ceftazidime の安全性に関する研究 (Ⅳ) 成犬における亜急性毒性試験

松川 英彦・佐藤 堅・村上氏廣・永田 次雄 株式会社新日本科学

> 榎 本 真 日本病理学会認定病理医

Ceftazidime (CAZ, SN401) の静脈内投与による亜急性毒性を検討する ため  $7_{\pi}$ 月齢ビーグル に CAZ の 0.1, 0.3 および 1.0g/kg を 1 日 1 回, 35 日間投与した。 0.3 および 1.0g/kg 投与群については投与終了後 35 日間の回復試験を行なった。

- 1. 一般症状では、嘔吐、流延および軟便が主なものであった。
- 2. 血液学的検査では投与 5 週目に白血球数の有意の減少が 1.0 g/kg 投与群の雄雌で認められ、また血清生化学的検査では GOT の有意の減少が投与 5 週目に 1.0 g/kg 投与群の雄雌で認められたにすぎなかった。
- 3. 病理学的検索を含めた諸検査において上記以外には CAZ の投与によると考えられる毒性学的な変化は認められなかった。
- 4. 回復試験では、いずれの検査項目においても対照群と異なる所見はなく、上記の嘔吐、流涎、軟便、白血球数および GOT の減少は消失した。
  - 5. 最大無作用量は 0.3g/kg と考えられた。

セファロスポリン系抗生物質は多年の間種々の細菌感染症の治療に用いられているが、制限された抗菌スペクトラム、β-lactamase 産生菌を主とする耐性菌の増加、更には生体内での代謝による抗菌力の低下等の種々の弱点を持っていた。

Ceftazidime (CAZ, SN401) はこれらの問題点を大幅に克服し、P. aeruginosa をも含む抗菌スペクトラムの拡大と強力な抗菌力を併せ持ち、種々の菌の産生する $\beta$ -lactamase にも極めて安定であり、生体内でも代謝を受けることなく主として尿中に排泄される $^{10}$ 。

CAZ の毒性試験は、すでにマウス、 ラット、ウサギを用いて実施されているが $2^{-4}$ 、われわれは今回、 CAZ の安全性を更に詳細に検討するためにビーグルを用いて静脈内投与による 35 日間亜急性毒性試験とその 35 日間回復試験を実施したので、その結果について報告する。

(試験実施時期:昭和55年6月~55年11月)

## I. 実験材料および方法

## 1. 使用薬物

CAZ は、下記の構造式を持つセファロスポリン系抗生物質である。

CAZ pentahydrate は新日本実業株式会社より提供された原末 (Lot. No. EPMD 1/7, EPMD 6/6) を用いた。

CAZ の溶解補助剤として用いた無水炭酸ナトリウム (EPLD 12/9, EPMD 6/9) も新日本実業株式会社より 提供を受けた。

## 2. 使用動物, 群編成および飼育条件

株式会社新日本科学で生産された7ヵ月齢のビーグル雄雌各 21 頭(体重:雄 7.2~8.2 kg, 雌 6.5~7.6 kg)を用い、群編成は Table 1 に示すように、対照群、0.1, 0.3 および 1.0 g/kg/day の 4 群を編成し、各群には雄雌各 3 頭を配し、更に対照群、0.3 および 1.0 g/kg/dayの各群には 回復試験 に 供する 雄雌各 3 頭を 追加した (Table 1)。

試験犬は室温 24±2℃, 相対湿度 55±5% に空調管理され, 朝6時~夕6時(12時間)に照明管理された

Dose	Sex		To	cicity	test gr	oup		Recove	ry tes	t group
Control	Male	2669	2670	2671	2672	2673	2674	2671	2673	2674
	Female	2675	2676	2677	2678	2679	2680	2676	2677	2680
0.1 g/kg	Male Female	2681 2684	2682 2685	2683 2686						
0.3 g/kg	Male	2687	2688	2689	2690	2691	2692	2690	2691	2692
	Female	2693	2694	2695	2696	2697	2698	2695	2696	2697
1.0 g/kg	Male	2699	2700	2701	2702	2703	2704	2700	2703	2704
	Female	2705	2706	2707	2708	2709	2710	2706	2709	2710

Table 1 Experimental design and arrangement

犬舎内のケージ (L:70cm, W:80cm, H:70cm) で 個別飼育した。

飼料は日本ペットフード株式会社製の実験用固型飼料 350g を1日1回,午後3時に給餌し,水は滅菌した井戸水を自由に摂取させた。

### 3. 投与量および投与方法

投与量の決定:われわれは、本試験での投与量を決定するために雌ビーグル8頭(株式会社新日本科学生産)を用いて静脈内投与による14日間の予備試験を実施した。

投与量は最高投与量を 3.0g/kg/day (pentahydrate として 3.48g/kg/day), 最低投与量を 0.1g/kg/day とし、中間量に 2.0, 0.4g/kg/day を加えて 4 投与群を設定した。

これらの量の CAZ を食後3または6時間に投与すると著明な嘔吐の発現が認められ、3日目には食前6時間に投与したところ認容性が認められたので以後は食前6時間(午前9時)に投与することとした。

14 日間投与の結果, 0.4g/kg 投与群では嘔吐が軽度 に見られただけであったが, 2.0g/kg 以上の投与群では かなりの程度の嘔吐, 流涎および下痢が見られ, 体重減 少も見られた。

2.0 および 3.0g/kg 投与群では各1例が振戦, 強直性ならびに間代性痙攣, 転倒, 虚脱, 瞳孔散大, 起立不能の症状を呈してそれぞれ7日および4日目の投与後1~2.5 時間で死亡した。これらの死亡例の剖検所見では,消化管,一部胸腹部臓器の充血が主な変化であった。

以上の結果を参考に、嘔吐等による衰弱の程度があまり激しくなく 35 日間投与可能と考えられる 1.0g/kg/day を最高投与量とし、以下公比約3で減じて 0.3 および 0.1g/kg/day を設定した。更に、対照群を1群設けた。

投与方法: CAZ pentahydrate は、 日局注射用蒸留

水に無水炭酸ナトリウムを溶解させた水溶液で溶解し、30 w/v% の CAZ 溶液を調製した。無水炭酸ナトリウム量は CAZ pentahydrate 量の 1/10 重量とし、溶液は用時調製した。このようにして調製した CAZ 溶液を給餌 6 時間前に試験犬の橈側皮静脈内へ毎日 1 回、35日間投与した。対照群には最高投与量に相当する日局生理食塩液(3.3 ml/kg/day)を同様に投与した。

回復試験での休薬期間は 35 日間とした。

### 4. 検査項目および検査方法

一般臨床検査では薬物投与前後の行動、栄養状態、被毛の光沢、眼瞼および口腔可視粘膜の色調、体表リンパ節腫脹の有無、糞便状態、排糞、排尿行動などを毎日観察記録し、Galtonk whistle による簡単な聴覚機能検査、胸部聴診も3日に1回実施した。体温および脈拍数は毎週1回給餌1時間後の午後4時に測定した。

摂餌量は毎日残余量を測定して算出し、摂水量は毎週 1回測定した。

体重測定は体温および脈拍数の測定時に実施した。

心電図検査は、A-B 誘導 (A-B I, II, III) & A-B 増高単極誘導  $({}_{a}V_{R}, {}_{a}V_{L}, {}_{a}V_{F})$  により全群について、また標準肢誘導により対照群および 1.0g/kg 投与群の雄雌各 1 頭、計 4 頭についてそれぞれ投与開始前および 投与終了時の 2 回実施した。

眼科学的検査は、視診による、涙器、結膜、角膜、虹彩、瞳孔反射および水晶体の検査を両眼について毎日観察記録し、細隙灯顕微鏡(ポータブル ズームスリットランプ KOWA SL-2)による結膜、涙器、瞬膜、角膜、水晶体、硝子体の検査(必要に応じて写真撮影)を両眼について毎週1回観察記録した。眼底写真の撮影は投与開始前と投与終了時の2回、全試験犬について実施した。

尿検査では、 投与開始前、 投与中間時 (投与開始後 21 日目)、 投与終了時および回復試験終了時の計 4回、 新鮮尿について pH、潜血、ケトン体、たんばく、糖・ ビリルビン, ウロビリノーゲン(マルティステックス,マイルス・三共)をそれぞれ検査し、比重(アタゴ尿比重屈折計, 尿中電解質の Na+, K+(炎光光度法), Cl-(電量滴定法), Ca<sup>2+</sup>(蛍光光度滴定法)を測定した。また採取した新鮮尿を 1,500 r.p.m. で5分間遠心し、得られた沈査を鏡検して赤血球、白血球、粘膜上皮、円井、結晶および細菌の有無を検査した。

血液学的検査では、投与開始前、投与中間時(投与開始後 21 日目)、投与終了時および回復試験終了時の計4回、いずれも早朝の空腹時に頸静脈より採血し、赤血球数、白血球数(Toa microcell counter)、ヘマトクリット値(高速遠心器による毛細管法)、ヘモグロビン量(Cyanmethemoglobin 法)、血小板数(Toa platelet counter)、プロトロンビン時間(clotek)、網赤血球率(New-Methyleneblue 染色法)、ヘモグラム(Giemsa 染色後、鏡検)を測定、検査した。

血清生化学的検査では、血液学的検査と同時に採血し分離した血清を用いて、GOT、GPT (以上 Reitman-Frankel 法)、ALP (Kind-King 法)、BUN (Urease-indophenol 法)、血糖 (OTB 法)、総コレステロール (酵素法)、総ビリルビン量 (Malloy-Evelyn 法)、中性 脂肪 (酵素法)、総たんぱく (屈折法)、たんぱく分画、A/G 比 (以上、電気泳動法)、Na<sup>+</sup>、K<sup>+</sup> (炎光光度法)、Cl<sup>-</sup> (電量滴定法)、Ca<sup>2+</sup> (蛍光光度滴定法)、Fe (松原法)を測定した。クレアチニン (Jaffé 変法) は中間検査では投与直前に採取した血清を用いて測定したが他の測定時点では上記諸測定と同じ血清を用いた。

骨髄百分率検査(ミエログラム)は対照群と0.3g/kg投与群より無作為に抽出した雄雌各1頭の計4頭について投与開始前および投与終了時の2回,実施した。

病理解剖学的検査は投与終了時に回復試験に供する試 験犬を除いた残り全例について、また回復試験終了時に は供試した全試験犬について、pentobarbital sodium の静脈内投与による麻酔下で放血致死せしめた後剖検し 内職諸臓器の変化を肉眼的に検索して実施した。

職器重量測定は、心、肺、肝、脾、腎(左右)、副腎(左右)、前立腺、下垂体、脳(含小脳)、卵巣(左右)、 精巣(左右)、子宮、精巣上体(左右)、甲状腺(左右) について行ない、これら各臓器の体重比も算出した。

病理組織学的検査では、上記各臓器に加え、胸腺、骨髓 (大腿骨)、胃、小腸 (2個所)、大腸 (3個所)、膵、 腸間膜リンパ節、皮膚、眼球、腹部大動脈弓、膀胱、投 与部位 (血管およびその周辺部位)、食道、舌、胆のう を摘出し、それぞれ 10% formalin で固定し、常法に 使い薄切標本を作製して H·E 染色 を 行ない、鏡検し た。 骨髄塗末標本は大腿骨骨髄より採取し、methanol で 固定後 Giemsa 染色して骨髄像検査に付した。

電子顕微鏡検査では、35 日間の投与終了後の剖検時に各群の雄雌各1頭、計8頭、また回復試験終了時の剖検時に対照群、0.3 および 1.0g/kg 投与群の雄雌各1頭、計6頭、即ち合計 14 頭を無行為に抽出して肝、腎について検索した。各臓器の一部を細切し、リン酸緩衝液の 2% glutaraldehyde, 2% オスミウム酸混合液で混合固定を行ない、Spurr resin に包埋した。Reichert Om-U3 で超薄切片を作製し、酢酸ウランとクエン酸鉛で重染し、JEM-100S 電子顕微鏡で観察した。

以上の各種検査項目のうち、数量的に表現されているものについては、コンピューター (Olivetti P 6060) を使用し、一元配置分散分析を行ない、有意差の認められたものについては更に STUDENT の t 検定を用いて対照群と CAZ 投与群との比較検定を行なった。

## II. 試験成績

## 1. 一般臨床症状

## (1) 一般症状

35 日間の投与期間中,対照群を含む全試験犬で1例の死亡も見られなかった。

一般症状では、全試験期間中、すべての試験犬で栄養 状態、被毛の光沢、眼瞼および口腔可視粘膜の色調、体 表リンパ節、音、光に対する反応性などについて異常所 見は全く認められず、排糞、排尿行動にも異常は見られ なかった。軟便は、雄では対照群を含む全群になかった が、雌では 1.0g/kg 投与群においてのみ 3/6 例に1~ 3回見られた。 嘔吐は 0.1g/kg 投与群では認めなかっ たが、0.3g/kg 投与群の雄では3/6 例に1~3回, 雌 では 4/6 例に 1~10 回, 1.0g/kg 投与群の雄では全例 に 3~13 回, 雌でも全例に 2~18 回見られた。嘔吐は 投与直後の1分~6時間後に見られた。嘔吐内容は白色 ないし白黄色泡状物, あるいは食塊(約 10g), または 胆汁様物を含む白濁色ないし白黄色の泡状物質または液 状物 (約 5~40 ml) などであった。流涎は, 0.3 g/kg 以下の投与群では全く見られなかったが、 最高投与量 1.0g/kg 投与群では、 雄の全例 で 投与開始 11 日目よ り投与終了時まで4~8回, 雌でも全例に 2~25 回, それぞれ見られた。流延は、投与直後~投与1時間後に 見られ、約 2~30 ml の白色泡状物あるいは水様物より なり、全例とも 30 分位で完全に消失した。

回復試験期間中は投与期間中に見られた軟便,嘔吐, 流涎などの異常症状は回復期移行後,速やかに消失し, 全試験犬ともに異常は全く認められなかった。

#### (2) 摂餌量

全投与期間中、対照群を含めすべての試験犬は給餌全

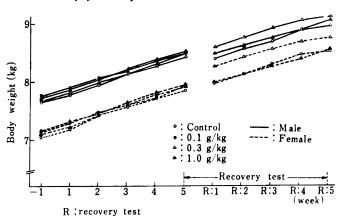


Fig. 1 Changes of body weight in beagles in subacute (iv) toxicity studies of ceftazidime

量 (350g) を毎日完全摂取し、食欲の低下は全く認められなかった。

回復試験期間においても全試験犬は給餌全量(350g) を完全摂取し、異常は全く認められなかった。

### (3) 摂水量

全投与期間中, CAZ 投与群のすべての試験犬は対照 群の全試験犬と同様の摂水量を示し, 異常は認められな かった。

回復試験期間においても全試験犬とも異常を認めなかった。

## (4) 体重

対照群および CAZ 投与群のすべての試験犬はほぼ同様の体重増加を示し、異常は全く認められなかった。

回復試験移行後においても、いずれの試験犬ともに順調な発育を示し、異常は全く認められなかった(Fig. 1)。

## (5) 体温

対照群および CAZ 投与群の すべての試験犬において,投与期間および回復試験の全期間を通じ,各測定日の測定値はすべて正常で,異常値は全く認められなかった。

## (6) 脈拍数

CAZ 各投与群はともに対照群とほぼ同様な変動域内にあり、異常は全く認められなかった。

回復試験期間においても、いずれの試験犬ともすべて 正常値を示し、異常は全く認められなかった。

## (7) 胸部聴診および心電図検査

投与期間中および回復試験期間中,対照群を含む全試 験犬の各検査時の胸部聴診(心音,呼吸音)については 異常所見は全く認められなかった。

また,投与開始前および投与終了時に実施した心電図 検査についても異常所見は認められなかった。

## 2. 眼科学的検査

肉眼およびスリットランプを用いての眼科学的検査では、対照群および CAZ 投与群のいずれの試験犬についても異常は全く認められなかった。また、投与開始前、投与終了時の 2回撮影した全試験犬の眼底写真についても、とくに CAZ 投与によると思われる著変は認められなかった。

## 3. 尿検査

pH および比重はいずれの投与群も対照群と同様の正常値を示し、異常は認められなかった。また、潜血、ケトン体、たんぱく、糖およびビリルビンはいずれも陰性で、ウロビリノーゲンは土を示し異常な所見は全く見られなかった。

尿中電解質の  $Na^+$ ,  $K^+$ ,  $Cl^-$  および  $Ca^{2+}$  はいずれ の投与群も対照群と同様の正常値を示し異常は認められ なかった。

尿沈渣所見に ついても対照群および CAZ 投与群のすべての試験犬で異常な所見は全く認められなかった (Table  $2-1\sim2-3$ )。

## 4. 血液学的検査

最高投与量の 1.0g/kg 投与群の雄雌において 35 日間投与終了時検査で白血球数の有意な減少が認められた以外には対照群を含むすべての試験犬とも、赤血球数、ヘマトクリット値、ヘモグロビン量、血小板数、プロトロンビン時間、網赤血球率およびヘモグラムのすべての検査で生理的変動範囲内の正常値を示し、異常は全く認められなかった。

回復試験でも、すべての検査において全試験犬とも生理的変動範囲内の正常値を示した(Table 3-1, 3-2)。

## 5. 血清生化学的検査

GOT, GPT, ALP, BUN の検査結果のうち, GOT

ceftazidime
ĕ
studies
toxicity
3
subacute
.5
beagles .
=
findings
Urinary
2-1
ē

Dose												-			
Control Mean 7.2 7.0 7.2 4.0.6 6.7 1.0 g/kg Mean 7.3 4.0.6 4.0.6 4.0.6 4.0.6 0.3 g/kg Mean 7.0 7.0 7.2 7.3 7.3 1.0 g/kg Mean 7.0 7.0 7.2 7.3 7.3 7.3 7.3 7.3 7.3 7.3 7.3 7.3 7.3			Week		In In	-			Specific gravity	ravity			Urine electorolyte	ctorolyte	
Control Mean 7.2 7.0 7.2 1.0 6.7 1.0 6.7 6.0 1.0 g/kg Mean 7.0 7.0 7.2 7.0 1.0 g/kg Mean 7.0 7.0 7.0 7.3 1.0 g/kg Mean 7.0 7.0 7.2 7.3 7.2 1.0 g/kg Mean 7.0 7.0 7.2 7.3 7.3 7.3 1.0 g/kg Mean 6.8 7.0 7.0 7.0 7.0 1.0 g/kg Mean 6.8 7.0 7.0 7.0 1.0 g/kg Mean 7.0 7.0 7.0 1.0 g/kg Mean 7.0 7.0 7.0 7.0 1.0 g/kg Mean 7.0 7.0 7.0 7.0 7.0 1.0 g/kg Mean 7.0 7.0 7.0 7.0 7.0 7.0 7.0 7.0 7.0 7.0	Sex	/ 			•								Na (mEq/l)	Eq/1)	
Control Mean 7.2 7.0 7.2 7.0 1.0 g/kg Mean 6.7 4.0.6 4.1.0 1.0 g/kg Mean 7.3 7.2 7.2 7.3 1.0 g/kg Mean 7.0 7.3 1.0 g/kg Mean 7.0 7.3 1.3 7.3 1.0 g/kg Mean 7.0 1.0 g/kg Mean 6.7 7.7 7.7 1.0 g/kg Mean 6.7 7.0 1.0 g/kg Mean 6.7 1.0 1.0 g/kg Mean 7.0 1.0 6.7 1.0 1.0 g/kg Mean 7.0 1.0 1.0 g/kg Mean 7.0 1.0 1.0 g/kg Mean 7.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1		Dose		- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w	-1 w	3 w	2 ×	R: 5 w	- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w
0.1 g/kg Mean 6.7 7.7 7.3 1.0 g/kg Mean 7.0 1.0 g/kg Mean 7.0 1.0 g/kg Mean 6.8 7.0 1.0 g/kg Mean 6.8 1.0 g/kg Mean 7.0 1.0 1.0 g/kg Mean 7.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1			Mean ±S.D.	7.2 ±0.8	7.0 ±0.6	7.2 ±1.0	6.7 ±0.6	$1.0418 \pm 0.0051$	1.0407 ±0.0073	1.0422 ±0.0075	1.0390	112.85 ± 17.90	114.57 ±13.06	114.67 ±17.56	118.23 ± 9.60
0.3 g/kg   Mean   7.3   40.4   40.5     1.0 g/kg   Mean   7.0   40.5   40.5     1.0 g/kg   Mean   7.0   40.5   40.5     Control   Mean   6.8   7.2   7.3     0.1 g/kg   Mean   6.7   7.7   7.0     0.3 g/kg   Mean   7.0   7.0   40.8     1.0 g/kg   Mean   7.0   7.0   7.0     1.0 g/kg   Mean   7.0   7.0   7.0   7.0     1.0 g/kg   Mean   7.0   7.0   7.0   7.0     1.0 g/kg   Mean   7.0   7.0   7.0   7.0   7.0     1.0 g/kg   Mean   7.0		0.1 g/kg	Mean ±S.D.	6.7 ±0.6	7.7 ±0.6	7.3 ±0.6		1.0450 ±0.0044	$^{1.0337}_{\pm 0.0032}$	1.0347 $\pm 0.0055$		112.03 ±15.60	$^{110.47}_{\pm 21.26}$	110.60 ±13.18	
1.0 g/kg Mean 7.0 40.5 ±0.5 ±0.5 control Mean 6.8 17.2 7.3 ±0.5 control Mean 6.8 17.2 7.7 7.0 color ±S.D. ±0.8 ±0.8 ±0.8 ±0.8 ±0.8 ±0.8 ±0.8 ±0.	<u>ה</u>	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	7.3 ±0.8	7.2 ±0.4	7.3	7.3 +0.6	1.0422	1.0373 ± 0.0064	1.0382 ±0.0067	1.0413	112.93 ±14.95	112.22 ±11.14	112.37 ±12.04	$^{113.47}_{\pm 7.08}$
Control Mean		1.0 g/kg	Mean ±S.D.	7.0 +0.9	7.3 ±0.5	7.3 ±0.5	7.0 ±1.0	1.0413 ±0.0060	1.0447 ±0.0068	$\frac{1.0423}{\pm 0.0067}$	1.0420 ±0.0056	114.15 ±15.52	$\pm 13.97$	114.78 ±15.65	$^{113.40}_{\pm}$ 5.37
0.1 g/kg Mean 6.7 ±0.6 ±0.0 0.3 g/kg Mean 7.0 ±0.8 ±0.8 1.0 g/kg Mean 7.0 ±0.8 ±0.8		ĺ	Mean ±S.D.	6.8 +0.8	7.2 ±0.8	7.3 ±0.8	7.0 ±1.0	$\frac{1.0422}{\pm 0.0068}$	1.0388 ±0.0096	1.0400 ±0.0095	1.0400	112.05 ±17.35	113.13 ±18.46	111.72 ±15.30	$\frac{114.83}{\pm 19.16}$
1.0 g/kg Mean 7.0 7.2 6.7 1.0 g/kg Mean 7.0 7.0 7.0 7.0 7.0 7.0	-	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	6.7 +0.6	7.7 ±0.6	7.0 +0.0		1.0420 ±0.0122	1.0363 $\pm 0.0093$	1.0373 $\pm 0.0065$		114.87 ±15.75	111.10 ±20.04	$\frac{113.10}{\pm 12.26}$	
2.0 7.0 7.0	naie	0.3 g/kg	Mean +S.D.	7.0 ±0.9	7.2 ±0.8	6.7 ±0.8	7.3 ±0.6	$^{1.0402}_{\pm 0.0087}$	$\pm 0.0066$	1.0397 $\pm 0.0082$	$1.0420 \pm 0.0053$	113.42	114.05 ±17.01	113.05 ±13.79	116.77 ±14.03
40.9 ±0.9 ±0.9		1.0 g/kg	Mean ±S.D.	7.0 ±0.9	7.0 ±0.9	7.0 ±0.9	7.0 ±1.0	$\pm 0.0052$	1.0465 $\pm 0.0049$	$^{1.0363}_{\pm 0.0073}$	1.0410 ±0.0040	$\frac{112.92}{\pm 12.66}$	113.13 ±18.39	111.65 ±10.67	115.13 ±15.72

		Week						Urine ele	Urine electorolyte					
Sex	/			K+ (mEq/1)	1Eq/1)			Cl- (mEq/l)	1Eq/1)			Ca <sup>2+</sup> (mEq/l)	nEq/1)	
	Dose		- 1 w	3 11	5 w	R: 5 w	– 1 w	3 %	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w
	Control	Mean ±S.D.	128.57 ±13.88	131.93 ± 5.32	129.10 ±11.44	129.67 ± 4.66	120.50 ±20.32	123.67 ±19.61	121.33 ±21.69	120.00 ±29.61	2.00 ±0.30	$2.05 \pm 0.33$	2.05 ±0.28	$\begin{array}{c} 1.87 \\ \pm 0.32 \end{array}$
	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	$\frac{128.93}{\pm 10.84}$	$\frac{129.23}{\pm 12.32}$	$^{125.83}_{\pm 10.53}$		$^{123.00}_{\pm\ 9.85}$	122.00 ±19.31	$^{122.00}_{\pm 17.52}$		2.07 ±0.21	2.10 ±0.36	1.97 ±0.12	
Male	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	124.92 ±11.38	127.62 ±11.21	$^{126.55}_{\pm 12.67}$	$^{125.23}_{\pm 11.53}$	$120.83 \pm 16.58$	$120.83 \pm 18.68$	$\frac{121.67}{\pm 15.46}$	122.67 ±14.19	$^{2.02}_{\pm 0.23}$	2.05 ±0.19	1.90 ±0.26	2.00 ±0.20
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	127.45 ±11.74	$\frac{129.82}{\pm 9.31}$	126.68 ± 6.84	$^{130.17}_{\pm 8.31}$	122.67 $\pm 19.02$	$^{122.50}_{\pm 19.53}$	$123.00 \pm 19.45$	116.00 +20.81	$^{2.03}_{\pm 0.23}$	2.08 ±0.21	$\pm 0.25$	$\begin{array}{c} 1.97 \\ \pm 0.21 \end{array}$
	Control	Mean ±S.D.	127.45 ±12.31	127.82 ± 8.50	128.40 ±12.29	125.37 ±13.11	120.33 ±23.94	119.33 ±18.14	124.67 ±20.29	126.67 ±23.18	2.05 ±0.29	2.07 ±0.26	2.05 ±0.22	$^{1.87}_{\pm 0.21}$
	0.1 g/kg Mean ±S.D.	Mean ±S.D.	127.90 ± 7.62	131.43 ± 8.42	126.47 $\pm 10.86$		121.67 ±13.58	119.00 ±16.09	123.33 $\pm 10.97$		2.00 ±0.46	1.90 ±0.10	1.97	
remale	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	128.43 ± 7.06	128.05 ± 6.62	128.40 ± 3.40	128.57 ± 4.63	$^{122.67}_{\pm 18.62}$	$\pm 23.43$	121.33 $\pm 14.83$	121.33 ±12.66	2.02 ±0.28	2.03 ±0.28	2.05 ±0.21	2.03 ±0.21
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	128.48 ±13.68	$^{127.07}_{\pm 8.76}$	128.58 ±12.28	$^{127.20}_{\pm}$	$^{119.50}_{\pm 17.52}$	$\pm 19.64$	$\pm 18.00$	130.00 ± 6.24	$\pm 0.27$	1.98 ±0.22	1.97 ±0.31	$\begin{array}{c} 2.00 \\ \pm 0.17 \end{array}$
										i			R: reco	R: recovery tests

Table 2-2 Urinary findings in male beagles in subacute (iv') toxicity studies of ceftazidime

			t con it	Occult blood			etone	Ketone body			Protein	i.e	-		Glucose	يه		B	Bilirubin			Urob	Urobilinogen	8				
Dose	Dog No.			-		-				_	-	_	-	_	-		+	L-	-	0	-	-	,	)   D. C				
	,	I.w.	3,6		K:5w	- I w	ž,	»(C	K:5w	-1.w	7	5, K	K:5w -	-I.w 3	3w 5w	v K:5w	» — »	11 S11	».	¥;2,¥			»č	WC: N				
	5669	1	ī	1			1	-		ı	1	-		1	  -	_	1	<u> </u>	<u> </u>		+1 -	+1 -	+1 -					
	2670	I	I	1		1	ı	1		ı	ı	-		<u> </u>	  -	_	1	1	1		+1 -	+1 -	H·					
Control	2671	1	Ī	ı	1	1	ı			1	1	1	-	, 	1	  -	_	-	1	1	+1 -	+1 -	+1 -	+1				
	2672	1	I	1		ı	I	1		ı	1	1		_	1		1		<u> </u>		+1 -	+1 -	H·					
	2673	1	I	ı	1	1	ı	1	-	-	1	<u> </u>	1	<u>'</u>	1	<u> </u>	1	<u> </u>	<u> </u>	1	+1 -	+1 -	+1 -	+1 -				
	2674	ı	1	7	ı		ī	1	1	1	П	1					<u> </u>	-	4	1	H	H	H	H				
	2681	ı	ı	1		I	ı	ı		1	1	1			1		-	<u> </u>	<u> </u>		+1	+1	+1					
0.1g/kg	2682	I	I	<u> </u>		ı	Ī	1		1	1	1		<u> </u>	1	_	-	-	<u> </u>		+1	+1	+1					
i	2683	ı	1	1		1	1	1		1	1	-		<u></u>	1		-	-	1		+1	+1	+1					
	2687	ı	1	1		1	1	1		1	1	-					Ľ	<u> </u>			+1	+1	+1					
	2688	ı	ı	1		1	1	1		1	1	-		1	-	_	-	-	<u> </u>		+	+	+					
	5896	ı	1	1		1	1	-		1	- 1	-1		-	-		-	-	1		+	+	+					
0.3g/kg	0696	1	1	-	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	١	+	+	+	+				
	2603	ı	ı	-	1	1	1	1	l	ı	1	1	-	-	-	-		- - ,	1	1	1+	1+	+	1+				
	2692	1	1	1	1	1	I	1	1	1	1	1		<u>'</u> !	- - I	-	-		<u> </u>	1	1+1	1+1	1+1	1+1				
	5698	1	1	1		1		1			1	1		+			Ľ	H	1		+1	+1	+1					
	9200	-	1	-	1	I	1	1	1	1	1	i	-	!	-	-	-	-	1	1	+ 	+	1+	+				
	2701	1		-		1	1			1	-	- 1		-	-		- 1	-	1		1+	1+	1+	1				
1.0g/kg	2007					I	١	1		1	1	-		-	1			-	<u> </u>		1+	1+	1+					
	2702				ı		1	-	-	1	1	-		-		-	-			-	1,+	1-1	1+	+				
	2704	1	ı	١	ı	1	1	ı	ı	ı	-	-		- 1	- 1	-	-1	<u> </u>	1	1	1+	1+	1+	1+				
	*017			1				1			-	-	-	1	-		+	-	-		_	-						
			JHA	١			M	WRC		الله الله	retal	Crestalization	-	1.0	Frithelial call	190	-	٩	Ractoria			1	150			13	Othor	
Dose	Dog No.			$\vdash$	+	-	,	$\vdash$	2	-	2	1		-		100	_	-	1		+	٢	⊶ ⊳	r	-	5	-	
		*I-	,ii	-	WC: N	I.	ş	_	WC: 7	=			WC:71	S W1	310 315		#I - #	.11. 31%	ž,	W.C: 7	Ц	, 3,W	Š	K:5%	×1-	5	3 W.C	WC:N
	2669	-		1		+	1	7+		*	1 -	*		<del>-</del>	<u> </u>		-	1	1		_	-	١ -		1	I	ī	
	2670	7+	<u>-</u>			-	-		-	1	*			1	1		1	-	!		1	=	_	_	1	ı		
Control	1/07	1		1 7		- 1			- -	+					1 -					l 		-		=		1 1	1 1	ı
	2107	1		- 1	ı	١	١	1	1	*		*	-		- +	2 ~	-		-	1		= 1						1
	2674	١	J	1	+2	I	Ŧ	+3	1	F	-			3	- 1	+		- -	<u> </u>	1	=	1	ء.		J	ı	Ī	ı
	2681	1	I					7		1	Ti	1	ŀ	-			ľ	+	1		_		1		١	1	1	
0.1g/kg	2682	١	+3	1			+2	1		1	*	1	,	+2	+2	2	1	-	1		-	-	1		١	1	1	
6	2683	I	. 1	1		I	1	1		1	1				+2			<u> </u>	1		1	-	_		1	1	1	
	2687	1	ı	1		1	1	1		١	1	1	_	+3		-	-	<u> </u>	1		1	1	1		1	Ī	ī	
	2688	1	1	1		+	1	+5		*	ı	1			$+\frac{1}{2}$	<u>۳</u>	1	-	1		<u>-</u>	1	1		1	1	1	
0.3g/kg	2689	ı	ı			7	I	1 5		1 +	ı	*		-			-	-	1		1	1 -	_		1	Ī	1	
Ç.	2690	1			1 -	1		+	1	<del>*</del>	1 :							-	<u> </u>		-	<u>-</u>	١ -	١	1	1	ı	1
	2691	1 -	1 1		+ 1	1 1	7 1	1 1	17	1 1	<del>K</del> 1	1 1	*	1 7	17		. 1	1 1			ا =		=	1 1			1 1	i i
	7607	1 6	+	+				+	-	1	t	+	+	+	+	1	+	+	+		-	-				I	$\dagger$	
	5200	7			7	+	1 1	1 7	1	<b>K</b>	1 1	+		+2+	+3+	- 1			1 1	1		ے ہ	11	4	í I	1 1	FI	2. J
10-01	2701	ı	1	+3		+3	ı	1		1	*	1			- +1	1	-	<u> </u>	<u> </u>		-	: 1	-		1	ı	١	
1.08/ Kg	2702	+	I	ī		l	I	+3		ı	ı	1						<u> </u>	1		ے	1	1		ı	1	1	
	2703	l l		<del>-</del> 1	1 1	17	17	1 1	7 1	1 1	*	*	· *	+	+ 2+1	۱۱	1 1	1 1	1 1	1 1	1 -		ء ا	1 1	1 1	1 1	1 1	1
	1017			_		1		<u> </u> :	].		;	\		-   '	١;	-	:  :	\  :	\ ;	1							1	1
R: recover	R: recovery tests, w: week,	: week,	-: none,	-	+1:0	`` ~ 0	/seve	ral ht	$\sim 1/\text{several hpf}$ , $+2:0\sim 2/\text{several hpf}$ ,	10:	2 / Se	veral		$+3:0 \sim 3$ /several hof, h: hvaline cast.	13	Severa	hot.	424	aline.		* Non H	ユ・エフ	ċ					

ceftazidime
jo
studies
toxicity
<u>?</u>
subacute
.5
beagles
female
Ë
findings
,
Ē
ב
2 - 3
Table

La	W R:5w		1	 	-	1	1		<u> </u>				1	1	  -			1			 	-	
Other	3w 5w	ī	i	1	1	1	1	, ,,	ŀ	1	-	, 1	1	1	1.		i	1	1	1	<u>:</u> 	_	
	-1×	1		1	1	ŀ	4	ļ	, [	Ţ	ŀ	, I	.1	J	Į.			1	1	1	1	1	
	R:5w		1				4	,					ے	+	1	-		1			_	ī	
Cast		Ī	1	Ī	1	_	-	ĺ	Ì	ے.	ī	I	Ī	<u>.</u> 	-	-	£	1	Ī	1	1	£	
ڒؾ	3w 5w	Ī	£	I	1	Ī	-	ح	1	ŀ	Ī	4	1	_	İ	ļ	١	Ī	Ī	_	Ī	1	H,PC
	-1w	1	1	1	_	1	ļ		<b>,</b>	: 1	4	2	1	1	1	1	1	ء	1	_	1	F.	. MgN
	R:5w		1	j.	:		ا	,	ر در د چ		00	9	1	n	1			ı			1		st, *
Bacteria	S.	ı	1	1-	١	ŀ	1	ı	1	+	1		1	-	1	1	i	1	1	1	1	$\exists$	ne ca
Bacı	3,	1	ı	- -	ı	Ī	ŀ	ī	1	Ī	1	1	1	I	ł	Ī	1	IJ	Ī	اد	1	ī	hyali
	- 1 w	1	I	ı	ı	ı	1	1	1	. 1	1	1	ı	1	ı	1	1	1	1	1	1	i	pf, h
Ę	R:5w			1			+2						+	1	1						1	7	reral h
ial ce	5w.	+2	Ī	7	Ī	1	1	1	+3		1	+ 2	1	+ 5	7	1	=	i	+2	1	1	ī	3 /sev
Epithelial cell	34.	1	i	<del>۲</del>	+2	1	Ī	+2	1	7	I	i	i	±23	1	i	1 2	I	+3	1	Ì	7	
3	-1w 3w 5w R:5w	+2		+1	1	7	1		+1	1	+3	1	+1	+3	ı		-1		1	ı	1	+3	+33.
on	R:5w		1	*			1						1	*	!			*			1	ı	l hpf,
Crystalization	5w.	ī	*		1		*	ī	*	ī	ī	*	1	1	-	1	1	i	1	1	1	*	evera
rysta	311.	1	I	1	1	*	1	*	Ī	Ī	Ī	1	i	*	ļ	Ī	*	I	*	I	Ī	1	-2/s
<u>ی</u>	₩I	1	1	*	1	١	1	1		*		*	ł	1	1	*	İ	1	İ	1	*	1	2:0-
	R:5w		1	+5			1							+1				1			+5	I	+ 'jd
₩ BC	5w	+5	1	1		7	-]	L	1	ı	Ī	+3	İ	+	Ī	1	1	-2		+3	1	+3	ral h
*	ă	1	1	+		Ī	Ī		+5	Ī	+2	1		I	+	+2	1	+5	1	+3		I	/seve
	-1w		1	+	1	+1	ŧ	+5	1	1	1	+3		+3	l	1	+ 3	1	+	+1	1	1	) <u>~</u> 1,
	R:5w		1	1			+1						1		+2			1			1	7	+1:6
-								L			٠.,					÷	<u></u>						ne, -
اي	$\overline{}$	+3	1	+2	1	+3	1	+3	1	1		+3	7			Ĺ	7	1	ļ	Ŧ	1	-14	~
KBC	$\overline{}$	- +3		+2 +2			_	+3 +3		1	+2	1+3	_	$+\frac{1}{2}$		+		+5	1	$+\frac{+3}{+1}$	1	1	00:
KBC	-1w 3w 5w	+1   -   +3	Ī				_	-   +3   +3				Ī	_			_			1		Ī	-	eek, -: no
Now No	-1w 3w 5w	T	1	+3 +5	<del>+</del>	1	<u>ē</u> ]	+3	+2 +1	1	+1 +2		+3	- +5	1		+3	+3	1	+3	1	+1	R:recovery tests, w:week, -:none, +1:0~1/several hpf, +2:0~2/several hpf, +3:0~3/several hpf, h; hyaline cast, *:MgNH,PO.

Table 3-1 Hematological findings in beagles in subacute (iv) toxicity studies of ceftazidime

S		Week		RBC (1	$(10^4/\mathrm{mm}^3)$			WBC (102/mm)	10²/mm³)			Hematocrit (%)	rit (%)			Hemoglob	Hemoglobin (g/dl)	
X Y	Dose		- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w	- 1 w	3 %	2 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 11	5 w	R: 5 w
	Control	Mean +S.D.	650.5 ±56.8	654.0 ±54.4	664.5 ±75.7	659.0 ±64.2	128.0 ± 9.3	125.8 ±12.7	124.7 ±11.8	124.3 ±11.2	44.2 +5.1	44.0 +4.4	44.0 +5.8	44.0	14.38 ±0.71	14.48 ±0.84	14.60 ±1.01	14.50 ±0.95
, i	0.1 g/kg	Mean + S.D.	646.7 +54.6	648.7 +54.9	643.0 +48.7		$\substack{127.7\\\pm8.5}$	$\frac{124.3}{\pm 10.0}$	$\frac{128.3}{+10.1}$		44.3	44.3 +4.9	43.3		14.43 +0.50	$\frac{14.40}{+0.61}$	$\frac{14.30}{\pm 0.46}$	
Male	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	659.5 ±57.9	654.5 +33.0	662.8 +50.4	676.7 +29.4	$^{127.2}_{\pm 10.0}$	129.2 + 8.9	$\frac{123.0}{\pm 7.9}$	$\frac{128.3}{\pm 10.2}$	44.5 +4.9	43.7 +3.7	45.2 +5.0	47.0 +3.6	14.55 ±0.54	$\frac{14.55}{\pm 0.32}$	$\frac{14.52}{\pm 0.59}$	$\begin{array}{c} 14.80 \\ \pm 0.36 \end{array}$
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	652.3 ±56.1	657.3 ±51.7	601.2 ±47.0	679.0 +18.3	$\frac{128.0}{\pm 11.5}$	124.2 ±12.7	97.8 ±21.2	$\frac{123.3}{\pm 10.4}$	44.3 +5.1	44.5 +4.6	$^{39.7}_{+3.6}$	47.0 ±1.7	14.50 ±0.58	$^{14.60}_{\pm 0.53}$	$\begin{array}{c} 13.67 \\ \pm 0.56 \end{array}$	$^{14.73}_{\pm 0.21}$
	Control Mean	Mean ± S.D.	657.0 ±77.4	670.5 ±73.2	657.8 ±74.6	668.7 ±82.2	$\frac{126.8}{\pm 10.1}$	$^{129.7}_{\pm 10.3}$	$\frac{125.3}{\pm 10.4}$	$^{128.7}_{\pm}$	44.7 ±6.3	45.7 ±5.2	43.8 ±6.3	45.3 ±7.0	14.50 ±0.59	14.68 ±0.50	14.53 ±0.71	14.57 ±0.50
	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	638.3 +53.2	662.0 +42.6	644.0 ±37.6		$\frac{126.7}{\pm 14.4}$	$\frac{126.7}{\pm 9.6}$	$\frac{122.7}{\pm 15.3}$		44.0 +4.6	44.3 +3.5	45.0 +3.0		14.33 ±0.55	$\begin{array}{c} 14.67 \\ \pm 0.45 \end{array}$	$^{14.43}_{\pm 0.38}$	
Гешале	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	654.0 +35.6	$656.2 \pm 30.4$	655.2 +46.4	645.3 +30.8	$^{127.5}_{\pm\ 9.2}$	$\frac{125.7}{\pm 15.0}$	$\frac{127.7}{\pm 11.2}$	$^{131.3}_{\pm}$	44.7 +3.5	45.0 +3.0	44.8 +3.9	43.7 +3.5	14.53 ±0.37	$^{14.52}_{\pm 0.39}$	$\frac{14.58}{\pm 0.39}$	14.50 ±0.44
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	652.2 ±50.6	$657.7 \pm 56.4$	603.8 ±24.4	663.0 +44.5	124.8 + 8.3	$\frac{122.7}{\pm 16.2}$	$^{95.7}_{\pm 19.9}$	121.3 ± 8.1	44.5 +4.9	45.5	39.8 +2.9	46.0 +4.4	14.42 ±0.51	$^{14.52}_{\pm 0.57}$	$^{13.78}_{\pm 0.25}$	14.50 ±0.44

		Week	Blo	ood platelet (10'/mm³)	et (10*/m		Pro	Prothrombin time (sec)	time (se	(Se		Reticulocyte (%0	vte (%0)		Classifie	Classification of leucocytes (%)	leucocyt	es (%)
Sex	/															Basophile	phile	
	Dose		- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w.	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w
	Control	Mean ±S.D.	$\frac{36.3}{\pm 3.4}$	$^{38.0}_{\pm 4.2}$	$^{34.2}_{\pm 3.9}$	36.0 ±3.6	$6.40 \pm 0.23$	$6.28 \pm 0.25$	6.47 ±0.29	$^{6.30}_{\pm 0.10}$	6.7 ±0.8	6.3 ±1.2	6.3 ±0.8	7.0 ±1.0	0.0 ±0.0	0.0 ±0.0	0.0 ±0.0	0.0 +0.0
3	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	38.0 +5.0	37.0 ±2.7	36.7 ±4.5		6.47 ±0.25	6.60 ±0.26	6.50 ±0.36	<del>-</del>	6.7 ±1.5	6.0 +1.0	6.7 ±1.2		0.0 +0.0	0.0 +0.0	0.0 +0.0	
Male	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	36.2 ±3.1	36.2 ±4.7	35.8 ±3.9	35.7 +2.5	6.40 ±0.24	6.30 ±0.30	6.45 ±0.23	6.37 ±0.21	6.5 +1.0	6.3 +1.5	6.3 ±1.0	6.7 ±0.6	0.0 ±0.0	0.0 +0.0	0.0 ±0.0	0.0 ±0.0
,	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	35.8 ±4.3	$\substack{36.2\\\pm2.5}$	$\substack{33.7\\\pm2.9}$	35.3 ±4.0	$\pm 0.32$	6.43 ±0.27	6.50 ±0.30	6.43 ±0.25	6.7 ±1.4	6.0 ±1.1	$\pm 1.0$	6.3 ±0.6	0.0 ±0.0	0.0 ±0.0	0.0 +0.0	0.0 +0.0
	Control	Mean ±S.D.	36.7 ±4.0	34.8 ±3.3	$\frac{35.5}{\pm 3.5}$	$^{37.0}_{\pm 5.6}$	$6.40 \pm 0.18$	$6.40 \pm 0.34$	6.37 ±0.33	6.53 ±0.38	6.0 ±0.9	6.3 ±1.5	6.7 ±1.2	6.7 ±0.6	0.0 ±0.0	0.0 ±0.0	0.0 ±0.0	0.0 ±0.0
ŗ	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	37.3 ±2.1	37.7 ±4.7	37.0 ±4.0		$\substack{6.47\\\pm0.25}$	6.43 ±0.35	6.50 ±0.26		6.3 +1.5	6.7 ±1.5	6.0 ±1.0		0.0 +0.0	0.0 +0.0	0.0 +0.0	
remaie	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	36.0 ±4.6	36.5 +2.4	35.0 ±4.8	38.0 ±2.0	6.48 ±0.28	6.53 ±0.27	6.48 ±0.21	6.47 ±0.21	6.2 ±1.2	+1.2	6.5 ±1.0	6.7 ±1.5	0.0 +0.0	+0.0 +0.0	0.0 ±0.0	0.0 ±0.0
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	35.7 ±3.8	35.7 ±4.5	32.8 ±3.5	36.7 ±4.7	6.42 ±0.26	6.43 ±0.30	6.40 ±0.26	6.50 ±0.20	6.7 ±1.0	6.5 ±1.0	$^{6.7}_{\pm1.4}$	6.3	0.0 ±0.0	0.0+	0.0 ±0.0	0.0 ±0.0
• : Sign	· : Significantly different from contro	fferent fre	om contro	ol (P<0.05)	(2)											R :	R: recovery	tests

ceftazidime
ď
studies
toxicity
(v.)
subacute
2
beagles
.5
findings
Hematological
Table 3-2

		Week							Classifi	Classification of	leucocytes	(%) s						
	/	_		Eosinophil	lihoohil			Lymphocyte	ocyte			Monocyte	cyte			Segment	nent	
	Dose		- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	32 W	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	×	R: 5 w
	Control Mean ±S.D.	Mean ±S.D.	4.8 +2.2	5.0 +0.9	5.7 +2.1	6.7	34.8	34.7	33.8	35.0	1.2	1.2	1.0	0.7	57.7	58.2	58.2	56.7
	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	5.0 +2.6	5.3	5.0 ±1.0		35.3	37.0 +1.0	36.0 +1.0		+1.3	1.0	+1.5	) 	57.0 +5.3	55.7	56.3 +2.1	1
	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	+1.9	5.7 +2.3	+1.9	5.7	35.5 +2.4	35.5 +2.1	34.8	37.0 +1.7	+1.3	+1.0	1.2	+1.0	56.7 +5.0	56.0 +2.1	57.0 +3.3	55.7 +1.5
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	5.2 ±1.7	5.7 +2.2	5.3	7.0	35.8 +2.3	35.2	35.5	35.0 +2.6	1.2	1.3	1.2	+1.0	56.8 +3.1	56.5 +3.5	56.8 +2.3	56.3
	Control	Mean ±S.D.	+2.8	5.7 ±1.8	+1.6	5.7	35.7	36.3	35.3	36.3	1.0	1.3	1.2	+0.6	56.8 +3.9	55.2 +1.9	56.8 +3.4	56.0
Tomo T	0.1 g/kg M	Mean ±S.D.	+3.1	5.3 +1.5	5.7 +2.5		36.0	36.7	35.0 +2.0		1.0	1.0	1.0		56.0 +2.0	56.0 +3.6	57.0	
	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	5.7 +2.2	5.3	5.3 +1.9	6.0 +1.0	35.0 +3.2	$\frac{36.2}{\pm 1.9}$	35.2 +4.3	34.7	1.3	1.2	1.3	1.0	56.8 +2.9	56.0	56.8 +3.1	56.7 +4.5
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	$\pm 2.0$	5.5 +2.1	5.3 +2.1	5.0	36.3	36.0 ±2.4	35.7 ±3.0	36.0 ±2.6	+1.0	1.2	+1.0	1.3	55.8 +2.1	56.3 +3.3	56.0 +2.4	56.3
											1					-		

Band -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 3 w -1 w 4 w -1 w 4 w -1 w 5 w -1 w 6 w -1 w 7 w -1 w 7 w -1 w 7 w -1 w 7 w -1 w 1 w -1 w -			Week	Classifi	Classification of leucocytes (%)	leucocy	tes (%)
Control Mean 1.5 1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 1.0 1.3 1.0 0.1 g/kg Mean 1.3 1.0 1.0 0.3 g/kg Mean 1.3 1.0 1.0 g/kg Mean 1.3 1.0 1.0 g/kg Mean 1.3 1.0 1.0 1.0 g/kg Mean 1.3 1.0 1.0 1.0 g/kg Mean 1.3 1.0 1.0 1.0 g/kg Mean 1.3 1.0 1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0	Sex	/			Baı	spu	
Control Mean 1.5 1.0  0.1 g/kg Mean 1.3 1.0  0.3 g/kg Mean 1.2 1.0  1.0 g/kg Mean 1.2 1.0  1.0 g/kg Mean 1.0 1.3  Control Mean 1.3 1.0  0.1 g/kg Mean 1.3 1.0  0.1 g/kg Mean 1.3 1.0  1.0 g/kg Mean 1.3 1.0  0.1 g/kg Mean 1.3 1.0  1.0 g/kg Mean 1.3 1.0  1.0 g/kg Mean 1.3 1.0		Dose			3 11	5 "	R: 5 w
0.1 g/kg Mean 1.3 1.0 0.3 g/kg Mean 1.2 1.5 ±1.0 1.0 g/kg Mean 1.2 ±1.2 ±1.0 1.0 g/kg Mean 1.3 ±1.2 Control Mean 1.5 ±1.2 0.1 g/kg Mean 1.5 ±1.0 0.1 g/kg Mean 1.3 ±1.0 0.3 g/kg Mean 1.2 ±1.0 1.0 g/kg Mean 1.3 ±1.0 1.0 g/kg Mean 1.2 ±0.8		Control	Mean ±S.D.	1.5	1.0	1.3	1.0
0.3 g/kg Mean 1.2 ±1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 ±1.2 Control Mean 1.5 ±1.0 0.1 g/kg Mean 1.5 ±1.0 0.1 g/kg Mean 1.3 ±1.0 0.3 g/kg Mean 1.3 ±1.0 1.0 g/kg Mean 1.3 ±1.0 1.0 g/kg Mean 1.2 ±0.8 1.0 g/kg Mean 1.3 ±0.0	V.	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	+1.5	1.0	$^{1.3}_{\pm0.6}$	
1.0 g/kg Mean 1.0 1.3 1.2  Control Mean 1.5 1.5  0.1 g/kg Mean 1.3 1.0  0.3 g/kg Mean 1.3 1.0  1.0 g/kg Mean 1.2  1.0 g/kg Mean 1.2  1.0 g/kg Mean 1.2  1.0 g/kg Mean 1.2  1.0 g/kg Mean 1.2  1.0 g/kg Mean 1.2  1.0 g/kg Mean 1.2  1.0 g/kg Mean 1.2	Male	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	1.2	1.5 +1.0	$^{1.5}_{\pm 1.0}$	0.7 +0.6
Control Mean 1.5 1.5 1.5 1.0 g/kg Mean 1.3 1.0 g/kg Mean 1.3 1.0 1.0 g/kg Mean 1.2 1.0 1.0 g/kg Mean 1.2 1.0 1.0 g/kg Mean 1.2 1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 1.0 1.0 g/kg Mean 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0		1.0 g/kg	Mean ±S.D.	1.0	+1.2	$\begin{array}{c} 1.2 \\ \pm 0.8 \end{array}$	0.7 +0.6
0.1 g/kg Mean 1.3 1.0 0.3 g/kg Mean 1.2 ±1.0 1.0 g/kg Mean 1.2 ±0.8 1.0 g/kg Mean 1.2 ±0.8		Control	Mean ±S.D.	1.5	1.5	1.3	1.3
0.3 g/kg Mean 1.2 1.3 ±S.D. ±1.2 ±0.8 1.0 g/kg Mean 1.3 1.0 +S.D. +1.0 +0.9	Į.	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	1.3	1.0	$^{1.3}_{\pm 0.6}$	
Mean 1.3 1.0 + S D + 1 0 + 0 9	гешаје	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	+1.2	1.3	$^{1.3}_{\pm 1.0}$	$\begin{array}{c} 1.7 \\ \pm 0.6 \end{array}$
0.1		1.0 g/kg	Mean ±S.D.	$^{1.3}_{\pm 1.0}$	$^{1.0}_{\pm 0.9}$	$\begin{array}{c} 1.5 \\ +1.0 \end{array}$	$^{1.3}_{\pm0.6}$

. d

R : recovery tests

			Table 4	<b>4</b> −1 Bi∢	ochemical	findings	in the s	erum of l	beagles i	n subacut	e (iv) to	4-1 Biochemical findings in the serum of beagles in subacute (iv) toxicity studies of ceftazidime	dies of	ceftazidir	e E			
S		Week		GOT	GOT (K-U)			GPT	GPT (K-U)			ALP (K, A-U)	, A-U)			BUN (mg/dl)	mg/dl)	
X O	Dose	7	- 1 w	3 м	2 w	R: 5 w	- 1 w	3 11.	2 w	R: 5 w	— 1 w	3 w	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w
	Control	Mean +S.D.	23.2 +2.3	24.2 ±2.7	23.5 ±2.1	24.3 +2.5	19.3	21.2	20.8 ±3.0	20.3 ±3.5	6.43 ±0.53	$^{6.53}_{\pm 0.61}$	6.52 ±0.32	6.43 ±0.67	13.07	13.13 ±1.09	$^{12.87}_{\pm 0.98}$	13.30 ±1.31
Mel	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	23.0 ±2.6	23.7 +2.5	23.0 +2.6		19.0 + 2.6	19.3 ±1.5	18.7 +2.5		$\pm 0.43$	6.50 ±0.36	6.40 ±0.79		$\frac{13.10}{\pm 1.04}$	$^{12.90}_{\pm 1.08}$	$\frac{12.97}{\pm 0.91}$	
Male	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	23.5 ±2.7	23.2 +2.4	23.2 ±1.9	23.3 +2.5	19.7 ±3.0	19.2 +2.8	19.7 ±1.8	$^{19.3}_{\pm 1.5}$	6.52 ±0.60	6.33 ±0.62	6.58 ±0.53	6.33 ±0.32	13.02 ±0.84	$\frac{13.22}{\pm 1.14}$	$\frac{13.03}{\pm 1.03}$	$^{13.10}_{\pm 1.37}$
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	23.5 +2.3	$^{23.3}_{\pm 2.1}$	17.5** ±2.9	22.0 ±2.6	$^{19.5}_{\pm 2.6}$	$^{19.7}_{\pm 2.4}$	$^{18.8}_{\pm1.7}$	$^{18.0}_{\pm 2.0}$	6.47 ±0.44	$\pm 0.61$	6.48 ±0.42	$\pm 0.31$	$^{13.03}_{\pm 0.74}$	$^{13.18}_{\pm 0.89}$	$^{12.88}_{\pm 0.62}$	13.20 +0.30
	Control	Mean ±S.D.	23.2 ±1.7	24.0 ±2.6	23.5 ±1.0	24.0 +2.0	18.7 ±1.9	19.0 ±2.1	18.3 ±1.0	19.7 ±1.5	6.40 ±0.65	6.25 ±0.48	6.47 ±0.67	6.57 ±0.12	13.03 ±1.00	13.02 ±1.06	12.95 ±0.90	13.03 ±0.59
٦ ا	0.1 g/kg	Mean +S.D.	23.7 ±2.5	23.0 +1.0	23.3 +2.9		19.7 ±1.5	18.3 ±1.2	19.3 ±3.1		6.47 ±0.55	6.53 ±0.91	6.73 ±0.40		$\frac{13.13}{\pm 1.31}$	13.07 ±1.23	$\frac{13.27}{\pm 1.00}$	
r emaie	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	24.0 +1.8	23.5 +2.6	23.8 ±2.3	23.7 ±2.5	19.3 +1.8	18.7 ±2.9	$^{19.5}_{\pm 2.1}$	18.3 +2.3	6.48 ±0.55	6.45 ±0.61	6.47 ±0.51	6.60 +0.53	$\frac{12.93}{\pm 1.07}$	$^{13.22}_{\pm 0.79}$	$^{12.93}_{\pm 0.97}$	$\frac{12.93}{\pm 1.15}$
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	23.7 ±2.8	$^{23.2}_{\pm 2.2}$	$^{17.8*}_{\pm 2.6}$	$^{23.0}_{\pm 2.0}$	20.3 +2.9	19.5 ±1.9	18.0 ±1.9	$^{19.0}_{\pm 1.0}$	6.47 ±0.44	6.35 ±0.45	6.48 ±0.37	$\pm 0.57$	$^{13.02}_{\pm 1.14}$	$^{13.07}_{\pm 0.76}$	$\begin{array}{c} 13.02 \\ \pm 1.07 \end{array}$	13.30 ±0.26

Control Mean 0.835 0.855 0.838 0.847 4.2 4.3 4.2 4.4.3 4.5 4.3 4.5 4.4.3 4.5 4.4.2 4.5 4.5 4.5 4.5 4.5 4.5 4.5 4.5 4.5 4.5	Ü		Week	-	Creatinin	Creatinine (mg/dl)			Glucose (mg/dl)	(mg/dl)		Tots	Total cholesterol (mg/dl)	erol (mg	(IP/	To	Total bilirubin (mg/dl)	ıbin (mg/	(F
Control Mean 0.835	Z Sex	Dose		- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w	-1 w	3 w	5 %	R: 5 w
$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		Control	Mean ±S.D.	0.835 ±0.036	$0.855 \pm 0.048$	$0.838 \pm 0.020$	0.843 ±0.021	92.0 ±5.4	93.3 +3.6	92.7	93.3 +4.5	135.3 ±6.3	135.2 ±5.2	134.5 ±4.3	136.0 ±2.6	0.208 ±0.017	0.208 ±0.029		0.213 ±0.021
0.3 g/kg Mean 0.837		0.1 g/kg	Mean ±S.D.	$0.850 \\ \pm 0.036$				91.3	93.7	92.3 +1.5		134.7 ±6.1	136.7 ±3.8	135.7 ±4.2		0.220 ±0.026			
$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	Male	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	0.837	$\begin{array}{c} 0.843 \\ \pm 0.026 \end{array}$	$\substack{0.838\\\pm0.041}$	$^{0.873}_{\pm 0.025}$	91.8 ±4.4	92.7 ±4.1	92.5 +5.6	93.3 ±2.5	133.7 ±4.8	136.7 ±5.6	134.5 ±3.6		0.208 ±0.023	0.213	0.217 $\pm 0.008$	$^{0.210}_{\pm 0.010}$
Control Mean 0.835 0.837 0.858 0.843 92.3 93.3 93.3 95.3 134.5 133.2 133.3 133.3 0.210 0.212 0.208 0.208 0.048 1.0 g/kg Mean 0.855 0.857 0.853 1.0 g/s		1.0 g/kg	Mean ±S.D.	0.842 ±0.043	$0.830 \pm 0.034$	$0.833 \pm 0.044$	$^{0.837}_{\pm 0.021}$	93.0 +5.0	93.3 ±4.1	92.2 +3.7	92.3 +5.5	136.0 ±5.5	135.5 ±4.0	136.0 ±4.1		0.213 $\pm 0.022$	0.203	0.215 ±0.021	$^{0.213}_{\pm 0.015}$
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		Control	Mean ±S.D.	0.835 $\pm 0.037$	0.837 ±0.050	$0.858 \pm 0.034$	0.843 ±0.045	92.3 ±5.1	93.3 ±5.7	93.3 +4.8	95.3 ±2.5	134.5 ±5.5	133.2 ±4.2	133.3 ±5.5		$0.210 \pm 0.018$	0.212	0.208 ±0.021	0.220 ±0.017
0.3 g/kg Mean 0.842 0.835 ±0.036 ±0.036 ±0.010 ±3.1 ±7.2 ±5.2 ±7.0 ±3.6 ±6.4 ±2.4 ±6.4 ±2.4 ±6.0 ±3.0 ±0.015 ±0.010 ±3.1 ±7.2 ±5.2 ±7.0 ±3.6 ±4.8 ±3.6 ±4.4 ±2.4 ±6.0 ±4.0 ±4.0 ±4.0 ±4.0 ±4.0 ±4.0 ±4.0 ±4	ţ:	0.1 g/kg		0.827				93.0 ±4.4	90.7 +6.0	93.0 +3.6		136.0 ±3.6	134.0 ±5.6	134.7 ±3.5		0.207	0.210 $\pm 0.026$	0.200 ±0.020	
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	гетале	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	$0.842 \\ \pm 0.036$	0.837 ±0.036	0.843 $\pm 0.032$	$^{0.850}_{\pm0.010}$	92.5 ±3.1	92.5 ±7.2	93.3 ±5.2	94.0 ±7.0	134.3 ±3.6	136.5 ±6.4	132.3 ±2.4	135.7 ±6.0		0.213 ±0.020	0.208 ±0.015	0.210 ±0.010
		1.0 g/kg	Mean ±S.D.	$0.855 \pm 0.039$	0.857 $\pm 0.053$	$^{0.853}_{\pm 0.038}$	0.867 +0.040	90.3	91.3 ±6.5	91.2 ±3.7	92.3 ±5.5	134.8 ±5.2	135.8 ±3.2	133.5 ±4.1		$\pm 0.217$	0.210	0.218 ±0.017	0.207 ±0.006

については最高投与量の 1.0g/kg 投与群の雄雌の5週間投与終了時検査で有意の減少が見られた。その他の検査については対照群と CAZ 投与群との間に有意の変動は全く見られなかった。

クレアチニン,血糖、総コレステロール,総ビリルビンの検査の結果、いずれの検査についても対照群と CAZ お与群との間に有意差は全く認められなかった。

中性脂肪, 総たんぱく, たんぱく分画, A/G 比はいずれの時点の検査でも有意の変動を示さなかった。

血清電解質の  $Na^+$ ,  $K^+$ ,  $Cl^-$ ,  $Ca^{2+}$ , Fe はいずれの 測定時点でも有意の変化は全く認められなかった。

回復試験では投与期間中に見られた有意の変化も休薬 35 日目の検査では対照群との間に有意な差を認めず、 顕著な回復徴候が確認された(Table 4—1~4—3)。

### 6. ミエログラム

対照群に比べ、有意の差は全く認められなかった。

また、対照群、CAZ 投与群はともに投与開始前に比較して 35 日間投与終了時に顆粒球系細胞と赤血球系細胞の出現率に若干の変動が認められたが、実験例によってはまったく逆の変化を示し、血液学的検査でも赤血球数、白血球数、ヘモグラムには一定の変化が認められなかったことなどから、とくに CAZ 投与による変化とは考え難い。なお、リンパ球出現率については対照群、CAZ 投与群ともに低下傾向を示した。

対照群の雄(No. 2669)について投与開始前と 35 日間投与終了時の骨髄像を比較してみると、赤血球系細胞の減少が目立ったが、同定不能の細胞が 31.2% もあり、この影響も考慮しなければならない。

対照群の雌 (No. 2678) では赤血球系細胞 が 増 加 した。

0.3g/kg 投与群の雄 (No. 2690) では投与開始前には 赤血球系と顆粒球系の細胞がほぼ同数であったが, 35 日間投与終了時には顆粒球系の細胞が減少し,赤血球系 細胞が増加し,従って G/E は低下した。

0.3g/kg 投与群の雌 (No. 2697) では投与開始前には 関粒球系細胞よりも赤血球系細胞が多く, G/E が 0.53 であったが, 35 日間投与終了時には前者が増加し,後 者が減少したため G/E は著しく上昇した。この 35 日目 り骨髄像で分節核白血球の率がかなり高いことは末梢血 り混入の可能性もある。

この他の細胞種については出現率も低く,一定の傾向 は決められなかった。ただ,リンパ球は対照群を含めた と例において,投与開始前に比べて 35 日間投与終了時 に減少傾向を認めた (Table 5)。

## 7. 剖検所見

35 日間の投与終了後, 対照群および CAZ 投与群の

雄雌各3頭、計 24 頭を pentobarbital sodium 麻酔下 に放血致死せしめ、削検に付した。

対照群および 0.1g/kg 投与群については異常は全く 認められなかった。0.3g/kg 投与群の雌 (No. 2694) で は肝の褪色 および 小葉明瞭化,1.0g/kg 投与群の雌 (No. 2699),雌 (No. 2705) では肝の軽度褪色および小 葉明瞭化が認められた。他の臓器に関しては異常は認め られなかった。

回復試験終了後,対照群および 0.3, 1.0g/kg 投与群の雄雌各 3 頭,計 18 頭を剖検に付した。

各臓器に関していずれの試験犬とも異常は全く認められなかった。

#### 8. 臓器重量

投与終了時の絶対重量および相対重量はいずれの臓器 についても有意の差は見られず, 異常は認められなかっ た。

回復試験終了時の絶対重量および相対重量もいずれの 臓器についても有意の差は見られず、異常は全く認めら れなかった (Table 6-1, 6-2)。

### 9. 病理組織学的所見

### (1) 光顕所見

CAZ 投与による形態的変化は腎のみに認められ、肝、 その他には変化なかった。

腎では対照群を含む各群で近位尿細管上皮内に好酸性小顆粒が認められ、雄雌とも 0.1g/kg 以上の投与群で増加し、1.0g/kg 群では顆粒の量および大きさも増大し、雄の方が雌よりもやや強い傾向がみられた。この顆粒は PAS 染色で赤ないし黄赤色であった。

回復試験後では、投与終了時と比較し、顆粒は減少し た。

なお、一般症状で観察された嘔吐、流涎、軟便、および剖検時に一部のピーグルで観察された肝の褪色ならびに小葉明瞭化を裏付ける器質的変化は全く認められず、また胸腺萎縮、注射部位の炎症および線維化は対照群を含む全群に認められた。

#### (2) 電顯所見

肝臓:投与終了時の対照群の雄雌とも肝細胞はほぼ正常構造を示し、0.1g/kg 群でしばしば大きい空胞、雌で脂肪滴や小さい層板状構造、0.3g/kg 群では雄でゴルジ装置の空胞化、雌で脂肪滴、層板状構造がみられ、1.0g/kg 群では雄で滑面小胞体が良く発達していたものの、雄雌とも特に異常所見はなかった。

回復期間終了時には対照群の雌に層板状構造がみられた以外, 0.3 および 1.0g/kg 群とも異常所見はなかった。

腎臓:投与終了時には対照群を含む全群の腎小体, 遠

R: recovery tests

Table 4-2 Biochemical findings in the serum of beagles in subacute (iv) toxicity studies of ceftazidime

Š		Week	T	Triglyceride	de (mg/dl)		Ţ	Total protein	ein (g/dl)			Albumin	(%) u		Al	Alpha 1-globulin	bulin (%)	
vac.	Dose		- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w
	Control	Mean ±S.D.	59.3 +4.1	58.0 ±7.4	60.0 +5.2	61.3 ±3.2	6.07 ±0.25	6.18 ±0.50	$6.03 \pm 0.34$	$^{6.20}_{\pm 0.36}$	$\frac{50.17}{\pm 1.48}$	$^{50.30}_{\pm 2.71}$	$\frac{50.35}{\pm 1.98}$	$\frac{50.40}{\pm 1.73}$	7.27 ±0.60	$^{7.25}_{\pm 0.69}$	7.30 ±0.64	$^{7.13}_{\pm 0.35}$
76.1	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	61.0 ±3.0	59.7 ±2.5	60.7 +5.1		$^{6.10}_{\pm 0.30}$	$\pm 0.79$	6.00 ±0.10		50.17 ±2.45	$^{50.53}_{\pm 1.37}$	50.47 ±1.38		7.33 ±0.67	$^{7.13}_{\pm 0.60}$	7.27 ±0.64	
Mane	0.3 g/kg	Mean +S.D.	58.7 ±5.5	59.3 +3.6	58.5 +4.2	58.3 +1.5	6.02 ±0.26	$\pm 0.05 \\ \pm 0.61$	$^{6.12}_{\pm 0.39}$	6.13 ±0.40	50.15 +2.25	$\frac{50.28}{\pm 1.49}$	50.15 ±1.97	49.70 ±0.78	$^{7.27}_{\pm 0.70}$	$^{7.32}_{\pm 0.69}$	7.28 ±0.60	$^{7.00}_{\pm 0.62}$
	1.0 g/kg	Mean +S.D.	60.0 +6.5	60.5 +4.9	59.5 ±7.3	63.0 +6.2	$6.03 \pm 0.45$	$\pm 0.33$	6.05 ±0.24	$\pm 0.21$	50.18 ±2.38	$^{50.28}_{\pm 1.85}$	50.22 ±2.07	49.80 +2.00	$\pm 0.76$	$^{7.12}_{\pm 0.38}$	$^{7.23}_{\pm 0.80}$	$\begin{array}{c} 7.30 \\ \pm 0.66 \end{array}$
	Control	Mean ±S.D.	59.8 ±6.6	59.5 +9.1	59.8 +4.0	61.7 +6.1	6.10 ±0.40	6.20 ±0.36	6.07 ±0.34	5.97 ±0.49	50.18 ±2.20	50.05 ±2.40	50.08 ±2.51	$^{51.57}_{\pm 1.07}$	7.25 ±0.78	7.17 ±0.88	7.20 ±0.60	7.47 ±0.91
-	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	61.0 ±2.7	57.7 +6.7	58.3 +2.9		$^{6.03}_{\pm 0.31}$	6.00 +0.50	6.03 ±0.32		50.17 ±1.71	50.33 +2.85	50.17 +2.23		7.20 ±0.89	7.17 ±0.95	7.40 +0.92	
гетаїс	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	59.2 ±5.4	59.5 +7.7	59.3 +5.9	61.0 ±7.9	6.12 ±0.48	6.32	6.12 ±0.47	$\pm 0.21$	49.95 ±1.82	50.45 +2.43	50.30 +1.90	50.87 ±1.71	7.33 ±0.79	7.23 ±0.72	7.32 ±0.69	7.70 ±0.44
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	59.8 +6.0	60.0 +7.4	59.3 +3.8	60.0 +2.0	6.00 ±0.53	$6.03 \pm 0.49$	6.00 ±0.41	6.00 ±0.17	50.18 ±2.15	$\frac{50.02}{\pm 1.83}$	50.48 +1.86	$\begin{array}{c} 50.83 \\ \pm 1.94 \end{array}$	$^{7.22}_{\pm 0.83}$	7.23 ±0.67	7.23 ±0.83	$^{7.50}_{\pm 0.95}$
S		Week	Al	Alpha 2-glo	2-globulin (%)	·	В	Beta-globulin	(%) uilr		Ğ	Gamma-globulin	bulin (%)	(		A/G	ratio	
Sex	Dose	//	- 1 w	3 11	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w
	Control	Mean ±S.D.	$^{12.63}_{\pm 0.66}$	$\frac{12.73}{\pm 0.43}$	$^{12.63}_{\pm 0.98}$	$\frac{12.43}{\pm 0.42}$	$^{23.08}_{+1.29}$	$^{23.35}_{\pm2.11}$	$\frac{23.13}{\pm 1.26}$	$^{23.40}_{\pm 1.66}$	6.85 +1.27	6.37 ±1.27	6.58 ±0.91	6.63 ±0.75	$\frac{1.007}{\pm 0.062}$	$^{1.020}_{\pm 0.112}$	$^{1.015}_{\pm 0.081}$	$^{1.020}_{\pm 0.072}$
Mele	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	$\frac{12.53}{\pm 0.91}$	$^{12.97}_{\pm 0.85}$	$^{12.47}_{\pm 0.02}$		23.33 ±2.03	23.00 ±0.98	23.33 ±1.07		+0.35	6.37 ±1.42	6.47 ±0.55		$\pm 0.100$	$\begin{array}{c} \textbf{1.020} \\ \pm \textbf{0.056} \end{array}$	$^{1.020}_{\pm 0.053}$	
Male	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	12.63 ±0.70	$^{12.52}_{\pm 0.56}$	$^{12.68}_{\pm 0.60}$	$^{12.40}_{\pm 0.10}$	23.22 ±2.04	23.28 ±1.38	23.53 ±1.81	24.13 ±1.46	6.73 ±1.32	6.60 +0.89	6.35 +1.56	6.77 ±1.60	1.010 ±0.091	$\frac{1.012}{\pm 0.062}$	$^{1.010}_{\pm 0.079}$	$^{0.987}_{\pm 0.029}$
1 ,	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	12.65 ±0.86	12.63 ±0.34	$^{12.87}_{\pm 0.80}$	12.70 ±0.26	23.10 ±1.49	23.47 ±1.19	22.77 ±1.33	23.73 ±1.27	6.87 ±0.94	6.50 ±0.83	6.92 ±0.85	$^{6.47}_{\pm 1.20}$	$\begin{array}{c} \textbf{1.010} \\ \pm \textbf{0.098} \end{array}$	1.013	$\pm 0.084$	$^{0.993}_{\pm 0.075}$
,	Control	Mean ±S.D.	$^{12.62}_{\pm 0.58}$	$^{12.58}_{\pm 0.52}$	12.65 ±0.87	$^{12.50}_{\pm 0.72}$	$^{23.30}_{\pm 1.34}$	23.58 ±1.73	23.48 ±1.28	22.60 ±0.53	$^{6.65}_{\pm 1.25}$	6.62 ±1.11	6.58 ±1.01	5.87 ±1.42	$1.012 \pm 0.089$	$\frac{1.005}{\pm 0.097}$	$^{1.010}_{\pm 0.099}$	1.067 ±0.046
To the second	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	$^{12.53}_{\pm 0.96}$	$^{12.37}_{\pm 1.39}$	12.60 ±0.70		23.50 ±0.95	23.60 +1.64	23.40 ±1.45		6.60 ±0.80	6.53 ±1.62	6.43 ±1.57		$\pm 0.067$	1.020 ±0.115	1.007 ±0.091	
Lemane	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	12.53 ±0.80	12.62 ±0.78	12.50 ±0.77	$^{12.73}_{\pm 0.86}$	23.27 ±2.13	23.43 ±1.70	23.17 ±2.09	$^{22.50}_{\pm 1.82}$	6.92 ±1.05	6.27 ±0.69	6.72 ±0.94	6.20	$\substack{1.000\\\pm0.072}$	$\pm 0.100$	$\pm 0.015$	$^{1.037}_{\pm 0.067}$
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	$^{12.72}_{\pm 0.90}$	$^{12.67}_{\pm 0.61}$	12.63 ±0.79	12.67 ±0.65	23.33 ±1.73	23.62 ±1.39	23.18 ±1.61	23.00 ±1.91	6.55 ±0.37	6.47 ±1.01	6.47 ±0.58	6.00 ±0.44	$\pm 0.087$	$\pm 0.076$	$\pm 0.074$	$^{1.037}_{\pm 0.076}$

Table 4-3 Biochemical findings in the serum of beagles in subacute (iv) toxicity studies of ceftazidime

Dose   Na+ (mE						Serum electrolyte	ectrolyte							
Control Mean 146.0 146.0 146.2 ± S.D.	_	Na (mEq/1)		K (mEq/1)	Eq/1)			Cl- (mEq/l)	Eq/1)			Ca't (n	(mEq/1)	
Control Mean 146.0 146.0 146.2 1.1.2 0.1 g/kg Mean 146.0 146.3 146.0 1.3 g/kg Mean 145.0 140.9 141.0 0.3 g/kg Mean 145.8 146.3 146.3 146.3 1.0 g/kg Mean 146.3 146.2 146.5 1.0 g/kg Mean 146.3 140.2 140.5 1.0 g/kg Mean 146.3 147.0 146.3 147.0 146.3 145.D 145.D 141.0 140.3 141.0 145.7 146.0 146.7 145.D 145.D 145.D 145.0 146.7 146.0 146.7 145.D	- 1 w		- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w	- 1 w	3 w	5 w	R: 5 w
0.1 g/kg Mean 146.0 146.3 146.0 0.3 g/kg Mean 145.8 146.3 146.3 1.0 g/kg Mean 146.3 146.2 146.5 1.0 g/kg Mean 146.3 146.2 146.5 2 Control Mean 146.3 147.0 146.3 2 Control Mean 146.3 147.0 146.3 2 E.D. ±1.0 ±1.0 146.3 3 E.D. ±1.5 ±1.0 ±1.5			$\frac{4.67}{\pm 0.12}$	$^{4.65}_{\pm 0.10}$	4.68 +0.08	4.63 ±0.06	105.3 +2.2	104.7 +3.1	105.0 +2.9	105.3 ±0.6	4.63 ±0.12	4.68	4.70 ±0.13	4.70 +0.10
0.3 g/kg Mean 145.8 146.3 146.3 1.0 g/kg Mean 146.3 146.2 146.5 1.0 g/kg Mean 146.3 146.2 146.5 14.0 14.0 14.0 1 g/kg Mean 146.3 147.0 146.3 147.0 146.3 147.0 146.3 147.0 146.3 147.0 146.3 147.0 146.3 147.0 146.3 147.0 146.3 147.0 146.3 147.0 146.3 147.0 147.0 146.7 146.0 146.7 145.D. 145.D. 141.5 141.0 141.5			 <b>4</b> .70 ±0.10	$^{4.67}_{\pm 0.06}$	$^{4.70}_{\pm 0.10}$		$\pm 3.6$	$\begin{array}{c} 105.7 \\ \pm 3.1 \end{array}$	$^{105.3}_{\pm 3.2}$		4.67 ±0.15	4.67 ±0.15	4.63 +0.06	
1.0 g/kg Mean 146.3 146.2 146.5 ±S.D. ±1.2 ±1.2 ±1.4 Control Mean 146.3 147.0 146.3 ±S.D. ±1.0 ±0.9 ±1.0 146.7 146.0 146.7 ±S.D. ±1.5 ±1.0 ±1.5			 4.65 ±0.14	$\substack{\textbf{4.63}\\ \pm 0.08}$	$\substack{\textbf{4.67}\\ \pm 0.12}$	4.63 ±0.12	$104.8 \pm 2.4$	$\pm 2.9$	104.8 ±2.6	104.0 ±1.0	<b>4</b> .68 ±0.15	$\substack{\textbf{4.65}\\ \pm 0.10}$	4.65 ±0.14	4.60 ±0.10
Control Mean 146.3 147.0 146.3 ±S.D. ±1.0 ±0.9 ±1.0 10.1 g/kg Mean 146.7 146.0 146.7 ±S.D. ±1.5 ±1.0 ±1.5	<b>-</b>		$^{4.62}_{\pm 0.12}$	$\substack{\textbf{4.67}\\ \pm 0.10}$	4.60 ±0.09	4.60 ±0.10	$^{105.3}_{\pm 3.3}$	$\begin{array}{c} 104.8 \\ \pm 2.1 \end{array}$	$^{105.3}_{\pm 3.1}$	104.7 ±2.5	$\frac{4.68}{\pm 0.16}$	$\begin{array}{l} 4.72 \\ \pm 0.10 \end{array}$	$\substack{\textbf{4.65} \\ \pm 0.16}$	<b>4.67</b> ±0.15
0.1 g/kg Mean 146.7 146.0 1 ±S.D. ±1.5 ±1.0			4.63 ±0.10	4.67 ±0.12	4.65 ±0.10	4.60 ±0.10	104.2 ±3.1	103.8 ±2.1	104.3	104.0 +1.0	4.70 ±0.14	4.70 ±0.09	4.68 ±0.12	4.67 ±0.06
		$1.0  146.7$ $1.0  \pm 1.5$	 $\pm 0.10$	$\substack{\textbf{4.63}\\ \pm 0.15}$	$\substack{\textbf{4.67}\\ \pm 0.06}$		$^{105.0}_{\pm 3.0}$	$\frac{104.0}{\pm 2.7}$	104.7 ±3.8		$\frac{4.63}{\pm 0.12}$	$\substack{\textbf{4.67}\\ \pm 0.12}$	$\substack{\textbf{4.63}\\ \pm 0.15}$	
0.3 g/kg Mean ±S.D.	• • • •		 $\substack{\textbf{4.65}\\ \pm 0.10}$	$\substack{\textbf{4.63}\\ \pm 0.12}$	$\substack{4.67\\\pm0.08}$	$^{4.63}_{\pm 0.12}$	$105.3 \pm 2.6$	104.5 ±2.7	106.0 +2.6	104.3 ±1.5	$\begin{array}{c} \textbf{4.68} \\ \pm 0.12 \end{array}$	$\pm 0.12$	$\substack{\textbf{4.67}\\ \pm 0.10}$	<b>4</b> .73 ±0.06
1.0 g/kg Mean 146.5 146.3 146.8 146.7 $\pm S.D.$ $\pm 0.8$ $\pm 1.2$ $\pm 0.8$ $\pm 0.6$	- "		$\pm 0.12$	4.63 ±0.12	4.67 ±0.08	4.63 ±0.12	104.7 ±3.0	$^{104.5}_{\pm 2.0}$	$^{105.7}_{\pm3.1}$	$^{105.0}_{\pm 2.7}$	$\pm 0.08$	$\substack{\textbf{4.72}\\ \pm 0.12}$	$\substack{4.70\\\pm0.09}$	<b>4</b> .73 ±0.15

	/	Week		Serum electrolyte	ectrolyte	
Sex				Fe (μ	Fe (µg/dl)	
	Dose		- 1 w	3 w	2 w	R: 5 w
	Control	Mean +S.D.	$\frac{130.2}{\pm 21.1}$	$^{131.5}_{\pm 19.1}$	$\frac{131.3}{\pm 22.9}$	$^{141.7}_{\pm}$
Med	0.1 g/kg	Mean ±S.D.	$\frac{135.3}{\pm 11.2}$	$^{131.0}_{\pm 27.2}$	$\frac{134.0}{+24.3}$	
Maie	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	$^{131.3}_{\pm 21.1}$	$^{133.3}_{\pm 23.7}$	$^{131.3}_{\pm 16.1}$	$\begin{array}{c} 147.0 \\ \pm 8.0 \end{array}$
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	$^{132.2}_{\pm 17.5}$	$^{133.0}_{\pm 14.2}$	$^{133.8}_{\pm 12.3}$	$^{144.0}_{0$
	Control	Mean ±S.D.	$^{131.7}_{\pm 22.8}$	$\frac{130.0}{\pm 19.4}$	$^{130.2}_{\pm 20.3}$	$\frac{136.3}{\pm 14.8}$
-	0.1 g/kg	Mean +S.D.	$\frac{133.3}{+10.7}$	$\frac{132.3}{\pm 15.3}$	$134.0 \pm 11.4$	
гешаге	0.3 g/kg	Mean ±S.D.	$\frac{131.7}{\pm 17.6}$	$\begin{array}{c} 134.0 \\ \pm 21.5 \end{array}$	$\begin{array}{c} 131.2 \\ \pm 19.3 \end{array}$	$^{134.0}_{+14.5}$
	1.0 g/kg	Mean ±S.D.	$^{130.7}_{\pm 17.0}$	$^{131.8}_{\pm 24.2}$	$\substack{130.5\\\pm16.6}$	$^{137.7}_{\pm 20.8}$

R : recovery tests

Table 5 Myelogram of beagles in subacute (iv) toxicity studies of ceftazidime

Tabel 6-1 Organ weight in beagles in subacute (iv) toxicity studies of ceftazidime

	Dose	Control	0.1 g/kg	0.3 g/kg	1.0 g/kg
Sex	Organ	Mean ± S.D.	Mean ± S.D.	Mean ± S.D.	Mean + S.D.
Male	Body weight   (kg)	$\begin{array}{c} 8.57 & \pm 0.31 \\ 75.0 & \pm 4.6 \\ 0.047 & \pm 0.012 \\ 0.353 & \pm 0.067 \\ 0.367 & \pm 0.070 \\ 68.50 & \pm 3.96 \\ 85.3 & \pm 4.5 \\ 246.7 & \pm 25.2 \\ 0.533 & \pm 0.105 \\ 0.530 & \pm 0.082 \\ 23.13 & \pm 1.70 \\ 23.17 & \pm 1.35 \\ 24.47 & \pm 1.25 \\ 8.03 & \pm 0.71 \\ 8.00 & \pm 0.46 \\ 1.55 & \pm 0.10 \\ 1.55 & \pm 0.07 \\ 6.97 & \pm 0.93 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.50 & \pm 0.53 \\ 74.7 & \pm 5.7 \\ 0.047 & \pm 0.006 \\ 0.343 & \pm 0.025 \\ 0.350 & \pm 0.010 \\ 66.87 & \pm 4.10 \\ 84.7 & \pm 5.9 \\ 240.0 & \pm 36.1 \\ 0.503 & \pm 0.083 \\ 0.507 & \pm 0.095 \\ 23.07 & \pm 2.02 \\ 22.97 & \pm 1.89 \\ 24.07 & + 1.41 \\ 7.93 & \pm 0.87 \\ 7.97 & \pm 0.55 \\ 1.51 & \pm 0.06 \\ 1.52 & \pm 0.03 \\ 6.77 & \pm 0.99 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.53 & \pm 0.40 \\ 74.3 & \pm 4.9 \\ 0.050 & \pm 0.010 \\ 0.343 & \pm 0.035 \\ 0.360 & \pm 0.010 \\ 67.63 & \pm 2.30 \\ 83.7 & \pm 6.4 \\ 246.7 & + 32.1 \\ 0.493 & + 0.110 \\ 0.510 & + 0.089 \\ 23.10 & + 1.87 \\ 22.97 & + 1.58 \\ 24.43 & + 0.65 \\ 7.93 & + 0.65 \\ 8.00 & \pm 0.40 \\ 1.53 & \pm 0.10 \\ 1.56 & \pm 0.10 \\ 7.13 & \pm 0.95 \\ \end{array}$	8.73 ± 0.15 75.7 ± 3.1 0.043 ± 0.006 0.347 ± 0.032 0.350 ± 0.036 69.40 ± 3.50 85.3 + 5.0 250.0   30.0 0.533 + 0.100 0.510 + 0.046 23.07 + 1.52 23.13   1.55 24.37
·	Brain (g%) Pituitary (g%) Thyroid—L (g%) Thyroid—R (g%) Heart (g%) Liver (g%) Adrenal—L (g%) Adrenal—R (g%) Kidney—L (g%) Spleen (g%) Testis—L (g%) Epididymis—L (g%) Prostate (g%)	$\begin{array}{c} 8.73 & \pm 0.29 \\ 0.0053 \pm 0.0015 \\ 0.0410 \pm 0.0062 \\ 0.0423 \pm 0.0070 \\ 7.990 & \pm 0.177 \\ 9.97 & \pm 0.15 \\ 28.73 & \pm 1.99 \\ 0.0620 \pm 0.0100 \\ 0.0617 \pm 0.0076 \\ 2.700 & \pm 0.105 \\ 2.703 & \pm 0.064 \\ 2.857 & \pm 0.049 \\ 0.937 & \pm 0.050 \\ 0.930 & \pm 0.027 \\ 0.181 & \pm 0.005 \\ 0.813 & \pm 0.078 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.80 & \pm & 0.61 \\ 0.0057 \pm & 0.0006 \\ 0.0407 \pm & 0.0032 \\ 0.0410 \pm & 0.0026 \\ 7.870 & \pm & 0.304 \\ 9.97 & \pm & 0.06 \\ 28.17 & \pm & 2.89 \\ 0.0590 \pm & 0.0062 \\ 0.0593 \pm & 0.0074 \\ 2.713 & \pm & 0.180 \\ 2.703 & \pm & 0.202 \\ 2.830 & \pm & 0.044 \\ 0.933 & \pm & 0.059 \\ 0.940 & \pm & 0.020 \\ 0.178 & \pm & 0.008 \\ 0.180 & \pm & 0.009 \\ 0.793 & \pm & 0.087 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.73 & \pm \ 0.15 \\ 0.0060 \pm \ 0.0010 \\ 0.0400 \pm \ 0.0026 \\ 0.0420 \pm \ 0.0010 \\ 7.930 & \pm \ 0.180 \\ 9.80 & \pm \ 0.30 \\ 28.90 & \pm \ 3.60 \\ 0.0577 \pm \ 0.0099 \\ 0.0597 \pm \ 0.0076 \\ 2.707 & \pm \ 0.112 \\ 2.687 & \pm \ 0.076 \\ 2.867 & \pm \ 0.075 \\ 0.930 & \pm \ 0.044 \\ 0.937 & \pm \ 0.021 \\ 0.180 & \pm \ 0.009 \\ 0.183 & \pm \ 0.009 \\ 0.837 & \pm \ 0.078 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.67 & \pm & 0.25 \\ 0.0053 \pm & 0.0006 \\ 0.0397 \pm & 0.0032 \\ 0.0400 \pm & 0.0036 \\ 7.947 & \pm & 0.355 \\ 9.77 & \pm & 0.49 \\ 28.70 & \pm & 2.80 \\ 0.0610 \pm & 0.0121 \\ 0.0583 \pm & 0.0061 \\ 2.640 & \pm & 0.131 \\ 2.650 & \pm & 0.131 \\ 2.790 & \pm & 0.095 \\ 0.917 & \pm & 0.060 \\ 0.913 & \pm & 0.057 \\ 0.179 & \pm & 0.001 \\ 0.179 & \pm & 0.003 \\ 0.843 & \pm & 0.050 \\ \end{array}$
Female	Body weight (kg) Brain (g) Pituitary (g) Thyroid—L (g) Thyroid—R (g) Heart (g) Lung (g) Liver (g) Adrenal—L (g) Adrenal—R (g) Kidney—L (g) Kidney—R (g) Spleen (g) Ovary—L (g) Ovary—R (g) Uterus (g)	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{array}{ccccc} 7.93 & \pm 0.35 \\ 73.1 & \pm 2.7 \\ 0.050 & \pm 0.010 \\ 0.383 & \pm 0.021 \\ 0.387 & \pm 0.042 \\ 67.87 & \pm 3.88 \\ 84.0 & \pm 2.0 \\ 263.3 & \pm 15.3 \\ 0.493 & \pm 0.071 \\ 0.477 & \pm 0.091 \\ 23.97 & \pm 1.51 \\ 23.97 & \pm 1.51 \\ 23.97 & \pm 1.42 \\ 24.87 & \pm 2.42 \\ 0.350 & \pm 0.046 \\ 0.367 & \pm 0.047 \\ 6.90 & \pm 0.56 \end{array}$	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{array}{c} 8.03 & \pm 0.15 \\ 74.1 & \pm 2.1 \\ 0.047 & \pm 0.006 \\ 0.390 & \pm 0.017 \\ 0.397 & \pm 0.021 \\ 67.83 & \pm 3.37 \\ 83.7 & \pm 2.5 \\ 260.0 & \pm 26.5 \\ 0.473 & \pm 0.087 \\ 0.470 & \pm 0.069 \\ 24.30 & \pm 1.35 \\ 24.50 & \pm 1.40 \\ 25.00 & \pm 1.05 \\ 0.377 & \pm 0.049 \\ 0.387 & \pm 0.045 \\ 7.20 & \pm 0.46 \\ \end{array}$
	Brain	$\begin{array}{c} 9.37 & \pm 0.17 \\ 0.0063 \pm 0.0012 \\ 0.0487 \pm 0.0061 \\ 0.0487 \pm 0.0049 \\ 8.747 & \pm 0.122 \\ 10.67 & \pm 0.15 \\ 32.30 & \pm 3.20 \\ 0.0617 \pm 0.0057 \\ 0.0607 \pm 0.012 \\ 3.107 & \pm 0.012 \\ 3.083 & \pm 0.040 \\ 3.097 & \pm 0.155 \\ 0.0473 \pm 0.0047 \\ 0.0463 \pm 0.0076 \\ 0.907 & \pm 0.035 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 9.22 \ \pm \ 0.08 \\ 0.0063 \pm \ 0.0012 \\ 0.0483 \pm \ 0.0025 \\ 0.0490 \pm \ 0.0053 \\ 8.553 \pm \ 0.200 \\ 10.60 \ \pm \ 0.44 \\ 33.17 \ \pm \ 0.46 \\ 0.0620 \pm \ 0.0075 \\ 0.0600 \pm \ 0.0092 \\ 3.020 \ \pm \ 0.076 \\ 3.017 \ \pm \ 0.085 \\ 3.130 \ \pm \ 0.195 \\ 0.0440 \pm \ 0.0036 \\ 0.0460 \pm \ 0.0044 \\ 0.867 \ \pm \ 0.031 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 9.37 \ \pm 0.23 \\ 0.0057 \pm 0.0006 \\ 0.0487 \pm 0.0012 \\ 0.0480 \pm 0.0026 \\ 8.720 \ \pm 0.310 \\ 10.93 \ \pm 0.12 \\ 33.30 \ \pm 2.19 \\ 0.0577 \pm 0.0084 \\ 0.0577 \pm 0.0051 \\ 3.110 \ \pm 0.123 \\ 1.103 \ \pm 0.159 \\ 3.143 \ \pm 0.110 \\ 0.0497 \pm 0.0078 \\ 0.0487 \pm 0.0055 \\ 0.900 \ \pm 0.017 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 9.22 \ \pm 0.12 \\ 0.0057 \pm 0.0006 \\ 0.0487 \pm 0.0012 \\ 0.0493 \pm 0.0035 \\ 8.443 \pm 0.271 \\ 10.40 \ \pm 0.26 \\ 32.33 \ \pm 2.99 \\ 0.0590 \pm 0.0098 \\ 0.0583 \pm 0.0075 \\ 3.023 \ \pm 0.110 \\ 3.047 \ \pm 0.121 \\ 3.113 \ \pm 0.074 \\ 0.0470 \pm 0.0052 \\ 0.0480 \pm 0.0046 \\ 0.897 \ \pm 0.050 \end{array}$

Table 6-2 Organ weight in recovery test in beagles in subacute (iv) toxicity studies of ceftazidime

	Dose	Control	0.3 g/kg	1.0 g/kg
Sex	Organ	Mean ± S.D.	Mean ± S.D.	Mean ± S.D.
Male	Body weight (kg) Brain (g) Pituitary (g) Thyroid -L (g) Thyroid R (g) Heart (g) Lung (g) Liver (g) Adrenal I, (g) Kidney L, (g) Kidney R (g) Testis - L (g) Testis - L (g) Epididymis - R (g) Prostate (g)	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{array}{c} 9.13 & \pm 0.25 \\ 79.0 & \pm 4.6 \\ 0.047 & \pm 0.006 \\ 0.373 & \pm 0.045 \\ 0.377 & \pm 0.025 \\ 69.23 & \pm 1.75 \\ 88.3 & \pm 2.5 \\ 290.0 & \pm 10.0 \\ 0.537 & \pm 0.067 \\ 0.527 & \pm 0.055 \\ 24.70 & \pm 1.16 \\ 25.80 & \pm 0.44 \\ 8.37 & \pm 0.71 \\ 8.47 & \pm 0.70 \\ 1.74 & \pm 0.11 \\ 1.75 & \pm 0.10 \\ 7.73 & \pm 0.49 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 9.07 & \pm 0.15 \\ 79.0 & \pm 3.0 \\ 0.047 & \pm 0.006 \\ 0.393 & \pm 0.055 \\ 0.370 & \pm 0.060 \\ 70.40 & \pm 1.11 \\ 88.7 & \pm 1.5 \\ 280.0 & \pm 10.0 \\ 0.513 & \pm 0.086 \\ 0.510 & \pm 0.087 \\ 24.43 & \pm 0.76 \\ 24.53 & \pm 0.84 \\ 26.10 & \pm 0.36 \\ 8.57 & \pm 0.78 \\ 8.67 & \pm 0.67 \\ 1.73 & \pm 0.09 \\ 1.71 & \pm 0.10 \\ 7.87 & \pm 0.67 \end{array}$
	Brain (g%) Pituitary (g%) Thyroid—L (g%) Thyroid—R (g%) Heart (g%) Lung (g%) Adrenal—L (g%) Adrenal—R (g%) Kidney—L (g%) Spleen (g%) Testis—L (g%) Testis—R (g%) Epididymis—L (g%) Prostate (g%)	$\begin{array}{c} 8.67 & \pm & 0.35 \\ 0.0053 \pm & 0.0012 \\ 0.0430 \pm & 0.0050 \\ 0.0433 \pm & 0.0031 \\ 7.807 & \pm & 0.129 \\ 9.83 & \pm & 0.25 \\ 31.23 & \pm & 1.91 \\ 0.0597 \pm & 0.0057 \\ 0.0600 \pm & 0.0069 \\ 2.737 & \pm & 0.068 \\ 2.743 & \pm & 0.047 \\ 2.890 & \pm & 0.053 \\ 0.950 & \pm & 0.066 \\ 0.953 & \pm & 0.093 \\ 0.191 & \pm & 0.018 \\ 0.877 & \pm & 0.070 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.63 & \pm & 0.25 \\ 0.0047 \pm & 0.0006 \\ 0.0410 \pm & 0.0040 \\ 0.0413 \pm & 0.0021 \\ 7.577 & \pm & 0.025 \\ 9.70 & \pm & 0.00 \\ 31.80 & \pm & 1.74 \\ 0.0587 \pm & 0.0057 \\ 0.0577 \pm & 0.0046 \\ 2.700 & \pm & 0.030 \\ 2.707 & \pm & 0.058 \\ 2.827 & \pm & 0.042 \\ 0.913 & \pm & 0.057 \\ 0.927 & \pm & 0.050 \\ 0.191 & \pm & 0.008 \\ 0.192 & \pm & 0.006 \\ 0.843 & \pm & 0.035 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.70 \ \pm \ 0.26 \\ 0.0050 \pm \ 0.0010 \\ 0.0430 \pm \ 0.0056 \\ 0.0407 \pm \ 0.0060 \\ 7.763 \ \pm \ 0.047 \\ 9.80 \ \pm \ 0.10 \\ 30.87 \ \pm \ 0.90 \\ 0.0563 \pm \ 0.0086 \\ 0.0560 \pm \ 0.0087 \\ 2.697 \ \pm \ 0.050 \\ 2.707 \ \pm \ 0.065 \\ 2.880 \ \pm \ 0.040 \\ 0.947 \ \pm \ 0.068 \\ 0.957 \ \pm \ 0.058 \\ 0.190 \ \pm \ 0.008 \\ 0.189 \ \pm \ 0.008 \\ 0.867 \ \pm \ 0.058 \end{array}$
Female	Body weight   (kg)	$\begin{array}{c} 8.53 & \pm \ 0.40 \\ 75.0 & \pm \ 3.6 \\ 0.043 & \pm \ 0.006 \\ 0.373 & \pm \ 0.032 \\ 0.367 & \pm \ 0.025 \\ 66.47 & \pm \ 1.91 \\ 85.7 & \pm \ 2.5 \\ 266.7 & \pm \ 20.8 \\ 0.527 & \pm \ 0.075 \\ 0.520 & \pm \ 0.062 \\ 24.10 & \pm \ 0.76 \\ 24.10 & \pm \ 0.76 \\ 24.37 & \pm \ 1.02 \\ 0.383 & \pm \ 0.047 \\ 0.387 & \pm \ 0.040 \\ 7.13 & \pm \ 0.57 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.77 & \pm \ 0.21 \\ 77.0 & \pm \ 3.6 \\ 0.047 & \pm \ 0.006 \\ 0.377 & \pm \ 0.040 \\ 0.373 & \pm \ 0.038 \\ 67.23 & \pm \ 2.11 \\ 86.7 & \pm \ 2.5 \\ 266.7 & \pm \ 15.3 \\ 0.530 & \pm \ 0.046 \\ 0.527 & \pm \ 0.051 \\ 24.13 & \pm \ 0.96 \\ 24.03 & \pm \ 0.80 \\ 24.60 & \pm \ 0.95 \\ 0.373 & \pm \ 0.035 \\ 0.383 & \pm \ 0.049 \\ 7.13 & \pm \ 0.60 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.57 & \pm \ 0.21 \\ 76.7 & \pm \ 1.5 \\ 0.047 & \pm \ 0.006 \\ 0.377 & \pm \ 0.038 \\ 0.383 & \pm \ 0.021 \\ 67.23 & \pm \ 2.06 \\ 85.7 & \pm \ 3.8 \\ 270.0 & \pm \ 20.0 \\ 0.507 & \pm \ 0.055 \\ 0.517 & \pm \ 0.038 \\ 24.17 & \pm \ 0.57 \\ 24.30 & \pm \ 0.57 \\ 24.30 & \pm \ 0.91 \\ 0.390 & \pm \ 0.010 \\ 0.377 & \pm \ 0.031 \\ 7.03 & \pm \ 0.35 \end{array}$
	Brain	$\begin{array}{c} 8.80 & \pm & 0.17 \\ 0.0050 \pm & 0.0010 \\ 0.0437 \pm & 0.0025 \\ 0.0430 \pm & 0.0010 \\ 7.800 & \pm & 0.312 \\ 10.03 & \pm & 0.15 \\ 31.23 & \pm & 1.23 \\ 0.0620 \pm & 0.0072 \\ 0.0610 \pm & 0.0070 \\ 2.827 & \pm & 0.092 \\ 2.830 & \pm & 0.113 \\ 2.857 & \pm & 0.065 \\ 0.0450 \pm & 0.0026 \\ 0.0450 \pm & 0.0026 \\ 0.833 & \pm & 0.042 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.80 & \pm & 0.36 \\ 0.0057 \pm & 0.0006 \\ 0.0430 \pm & 0.0040 \\ 0.0423 \pm & 0.0038 \\ 7.673 & \pm & 0.327 \\ 9.90 & \pm & 0.20 \\ 30.40 & \pm & 1.13 \\ 0.0603 \pm & 0.0035 \\ 0.0600 \pm & 0.0044 \\ 2.757 & \pm & 0.087 \\ 2.743 & \pm & 0.067 \\ 2.803 & \pm & 0.072 \\ 0.0427 \pm & 0.0035 \\ 0.0437 \pm & 0.0046 \\ 0.817 & \pm & 0.059 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 8.93 \ \pm \ 0.32 \\ 0.0057 \pm \ 0.0006 \\ 0.0440 \pm \ 0.0036 \\ 0.0443 \pm \ 0.0021 \\ 7.847 \pm \ 0.180 \\ 10.00 \ \pm \ 0.17 \\ 31.53 \ \pm \ 2.27 \\ 0.0593 \pm \ 0.0067 \\ 0.0603 \pm \ 0.0049 \\ 2.820 \ \pm \ 0.000 \\ 2.840 \ \pm \ 0.010 \\ 2.923 \ \pm \ 0.047 \\ 0.0453 \pm \ 0.0006 \\ 0.0440 \pm \ 0.0030 \\ 0.820 \ \pm \ 0.027 \end{array}$

Photo.1 Liver (male, subacute, CAZ  $1.0\,g/kg$ ) No remarkable changes (H. E. stain,  $\times 200$ )

VOL. 31 5-3

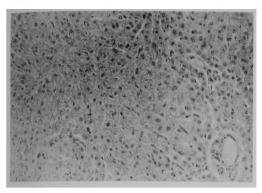


Photo. 4 Liver (male, subacute, CAZ 1.0 g/kg) The developed agranular endoplasmic reticulum in the hepatic cells ( $\times 12,500$ )



Photo.2 Kidney (male, subacute, CAZ  $1.0\,\mathrm{g/kg}$ ) Eosinophilic (PAS-positive) granules (arrows) in the proximal tubular epithelia (PAS stain,  $\times 400$ )

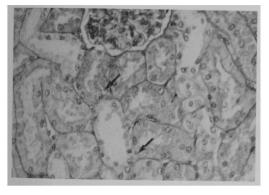


Photo. 5 Kidney (male, subacute, CAZ  $1.0\,g/kg$ ) No remarkable changes in the glomeruli ( $\times12,500$ )

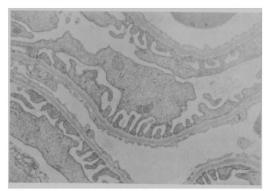


Photo. 3 Kidney (male, recovery, CAZ  $1.0\,\mathrm{g/kg}$ ) Eosinophilic (PAS-positive) granules (arrows) slightly in the proximal tubular epithelia (PAS stain,  $\times 400$ )

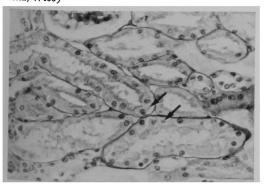


Photo. 6 Kidney (male, subacute, CAZ  $1.0\,\mathrm{g/kg}$ ) Numerous large-sized lysosome-like granules in the proximal tubular epithelia ( $\times12,500$ )

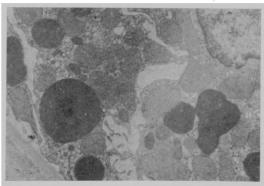
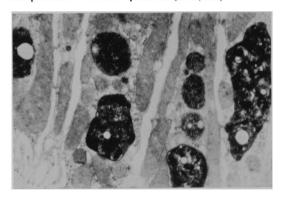


Photo. 7 Kidney (male, recovery, CAZ 1.0g/kg) Irregular large-sized lysosome-like groanules in the proximal tubular epithelia (×12,500)



位尿細管および生合管に特に異常はなかった。

近位尿細管上皮では 0.1g/kg 以上の投与群でライソ ゾーム様顆粒の増加がみられ、1.0g/kg 群ではライソゾ ーム様顆粒の大型化、不整形化がみられた以外、その他 の小器官に異常はなかった。

回復期間終了時には内容の不均一,大型不整形のライソゾーム様顆粒が 0.3 および 1.0 g/kg 群に認められたが,その他に異常はなかった(Photo  $1\sim7$ )。

#### III. 総括ならび考察

CAZ の 0.1, 0.3 および 1.0 g/kg を 1 群雄雌各 6 ないし 3 頭のビーグルに 1 日 1 回, 35 日間静脈内投与を行ない, その後 0.1 g/kg 投与群を除く 2 投与群について 35 日間の回復試験を行なった。

一般症状としては、0.3g/kg 以上の投与群で検体投与 後に嘔吐が見られ、1.0g/kg 投与群で流涎、軟便を示す ものがあったが、それ以外には症状は認められず、死亡 は1例もなかった。

いずれの実験群においても摂餌, 摂水量の低下および 体重増加の抑制は認められなかった。

胸部聴診, 聴覚機能, 体温, 脈拍数, 心電図検査, 眼 科学的検査, 尿検査の各種臨床検査において, いずれの 投与群においても異常は認められなかった。

血液学的および血清生化学的検査では, 1.0g/kg 投与群の雄雌で白血球数と GOT の有意の減少が 35 日間投与終了時に認められたのみであった。

骨髄像所見では有意の差は全く認められず、対照群、 CAZ 投与群ともに顆粒球系細胞と赤血球系細胞の出現 率およびリンパ球出現率に若干の変動が認められたが、 その意義は明らかでない。その他同定不能の細胞による 赤血球系細胞の変動や末梢血混入によると思われる G/E の変化などが見られたが、いずれも、とくに CAZ 投与 によると思われる変化は全く認められなかった。

病理学的検査では、各臓器の肉眼所見、重量に特に異常はなく、また病理組織学的所見においては検体投与による影響として、腎の近位尿細管上皮内に好酸性顆粒の増加が見られた程度で、その他の臓器には変化なかった。各群の雄雌それぞれ1例について行なった電子顕微鏡検査では、肝臓については、1.0g/kg 投与群では雄で滑面小胞体が良く発達していた程度で、特に異常はなかった。腎臓については近位尿細管上皮細胞内にライソソーム様顆粒の増加がみられたが、これは光顕所見における好酸性顆粒に一致するものと考えられた。その他に対照群と異なる所見はなかった。

回復試験においては、すべての検査において対照群と特に異なるところがなく、前述の投与期間中に見られた嘱吐、流涎、軟便は消失し、投与終了時に認められた1.0g/kg投与群における白血球数および GOT の減少も回復した。また電子顕微鏡検査では、CAZ の投与による変化として、近位尿細管上皮細胞内に大型、不整形のライソゾーム様顆粒の残存が認められた以外に変化は見られなかった。

以上のことから、本試験において CAZ 投与による影響として認められたのは 0.3g/kg 以上の投与群における嘔吐、流涎、 軟便の発現と 1.0g/kg 投与群での白血球数と GOT の減少および腎の近位尿細管上皮内にライソゾーム様顆粒の増加がみられたのみで、少なくとも肉眼的および光顕的観察の範囲では CAZ 投与による毒性を示唆する程の器質的障害はいずれの臓器にも見い出し得なかった。

嘔吐と流涎はイヌでは薬物を大量に投与した場合には一般的にみられる現象であり、CAZ に特異的な作用ではない。また軟便も抗生物質投与による腸内細菌叢の変化に起因した二次的なものと言われており、一般的にみられるものである。

投与終了時の電子顕微鏡検査では、0.3g/kg以下の低投与量群で肝細胞に空胞、脂肪滴、小さい層板状構造の存在が認められたが、これらの所見の発現には投与量との関連性がみられないことと、回復試験における対照群においても層板状構造が見られていることなどから、前述の所見を特に CAZ 投与の影響によるものとは考え難い。

要するに 1.0g/kg 投与群で見られた白血球数と GOT の減少および腎の近位尿細管上皮内のライソゾーム樣顆粒の増加が、本試験において認められた主な所見であるが、 GOT の減少に関しては毒性学的意味に乏しく、また腎の近位尿細管上皮内にみられた好酸性顆粒 (光顕) およびライソゾーム様顆粒 (電顕) も、セファロスポリ

ッ系抗生物質を投与した場合には一般的に認められるもので<sup>1-13)</sup> CAZ に特異的なものではない。白血球数が減少した理由については今後の試験において更に検討すべきであろう。しかし静脈内投与での 1.0g/kg という投与量を考えると CAZ の安全性は他のセファロスポリン系抗生物質と同様に比較的高いと考えられる。

## 最大無作用量

1.0g/kg 投与群では血液、血清生化学的な変化も見られたが、0.3g/kg 投与群では一般症状として嘔吐が見られたのみであった。またその嘔吐も 0.3g/kg 投与群においては全例に見られたものではなく雄 3/6 例、雌 4/6 例であり、しかもその各例に見られた嘔吐状況はほとんどが投与初期の一過性のものであり CAZ の連続投与の結果による中毒的なものとは考えられなかった。また腎の近位尿細管上皮内にみられたライソゾーム様顆粒の増加は CAZ の毒性を示唆する変化ではなく、CAZ の投与に対応する細胞の積極的な適応反応と考えられる。

従って最大無作用量は 0.3g/kg/day と推察した。

#### **أ** أ

- O'CALLAGHAN, C. H.; P. ACREAD, P. B. HARPAR,
   D. M. RYAN, S. M. KIREY & S. M. HARDING:
   GR 20263, a new broad-spectrum cephalosporin with antipseudomonal activity. Antimicrob. Agents Chemother. 17: 876~883, 1980
- 2) 田村 穣, 佐藤憲雄, 江崎洋志, 宮本晴美, 小田 早苗, 平井清美, 戸門洋志, 松本道男, 白井俊 一: Ceftazidime の安全性に関する研究(I), 急性毒性試験並びにラットにおける皮下投与亜急 性毒性試験。 Chemotherapy 31 (S-3): 817~ 841, 1983
- 3) 田村 穣, 佐藤憲雄, 神崎淳二, 戸門洋志, 平井 清美, 横山真二, 宮本晴美, 松本道男, 白井俊 一: Ceftazidime の安全性に関する研究(X), ラットにおける腎障害性。Chemotherapy 31(S-3):987~996, 1983
- 4) 田村 穣, 佐藤憲雄, 小田早苗, 宮本晴美, 戸門 洋志, 松本道男, 白井俊一: Ceftazidime の安全

- 性に関する研究 (XI)、腎障害性の他剤との比較 並びに furosemide および glycerol 併用による 増強効果。Chemotherapy 31 (S-3): 997~1015, 1983
- 5) SILVERBLATT, F.; WILLIAM, O. HARRISON & M. TURCK: Nephrotoxicity of Cephalosporin antibiotics in experimental animals. The Journal of Infectious Diseases. 128: S 367~S 372. 1973
- 6) 田中寿子,飯塚 壮,今井敬子: Cephacetrileの 毒性に関する研究,ラットおよびマウスにおける一般毒性試験。実中研・前臨床 2(1):1~18, 1976
- 土屋皖司,田中紀子,倉科宏彰,織田 茂: Cephacetrile と既知セファロスポリンの腎および肝障害作用の比較。Chemotherapy 24(1):94~106,1976
- WATANABE, M.: Drug-induced lysosomal changes and nephrotoxicity in rats. Acta Path. Jap. 28 (6): 867~889, 1978
- 9) 渡辺満利,小泉治子,田中寿子: Sisomicin のイヌにおける4週間および3か月間筋肉内投与毒性とその回復について。実中研・前臨床,4(1):73~106,1978
- 10) 米田豊昭, 柴田哲夫, 正谷博之, 佐藤 盛, 河村 泰仁, 岩崎信一, 永井章夫, 滝本陽子, 長沢峰 子, 高井 明: Cefoperazone (T-1551) の毒性 試験 (第2報), ラット腹腔内投与亜急性, 慢性 毒性試験。Chemotherapy 28 (S-6): 189~218, 1980
- 11) 森岡 浩, 矢島隆二, 稲津水穂, 小林孝好, 林 昌亮: Cefotaxime のラットにおける皮下投与時 の亜急性毒性試験。 応 用 薬 理, 20 (6): 1247~ 1263, 1980
- 12) 森岡 浩, 矢島隆二, 稲津水穂, 小林孝好, 林 昌亮: Cefotaxime のラットにおける皮下投与時 の慢性毒性試験。応用薬理, 21 (1):143~160, 1981
- 13) 森岡 浩, 小林孝好, 林 昌亮: ラットに Cefotaxime と Gentamicin あるいは Furosemide とを 28 日間連続同時併用 した時の腎臓への影響。応用薬理, 21 (1):161~177, 1981

## SAFETY STUDY ON CEFTAZIDIME (IV) SUBACUTE TOXICITY IN ADULT BEAGLES

HIDEHIKO MATSUKAWA, MITSURU SATO, UJIHIRO MURAKAMI and Tsugio NAGATA,
Shin Nippon Biochemical Labolatories, Ltd.

MAKOTO ENOMOTO
Consultant Pathologist

JOH TAMURA

Tokyo Research Laboratories, Shin Nihon Jitsugyo Co., Ltd.

The subacute toxicity was carried out in 7-month-old beagles by intravenous administration of ceftazidime (CAZ, SN 401) at 3 dose levels of 0.1, 0.3 and 1.0 g/kg/day for 35 days. Thirty-five day recovery tests were also conducted employing 0.3 and 1.0 g/kg groups.

- 1. As general symptoms, vomiting occurred in several cases in 0.3 and 1.0 g/kg groups. Also salivation and soft stools were noted in several cases in 1.0 g/kg groups.
- 2. In hematological and serum biochemical examinations, decrease in WBC counts and GOT levels were observed 5 weeks after the administration in the both sexes in 1.0 g/kg groups.
- 3. In the other examinations including pathologic studies, no toxicological changes attributable to CAZ administration were noticed.
- 4. In the recovery tests, no different findings from those in the control group were observed. The above stated vomiting, salivation, soft stool, decrease in WBC counts and GOT level disappeared.
  - 5. The maximum ineffective dose is estimated to be 0.3 g/kg/day.